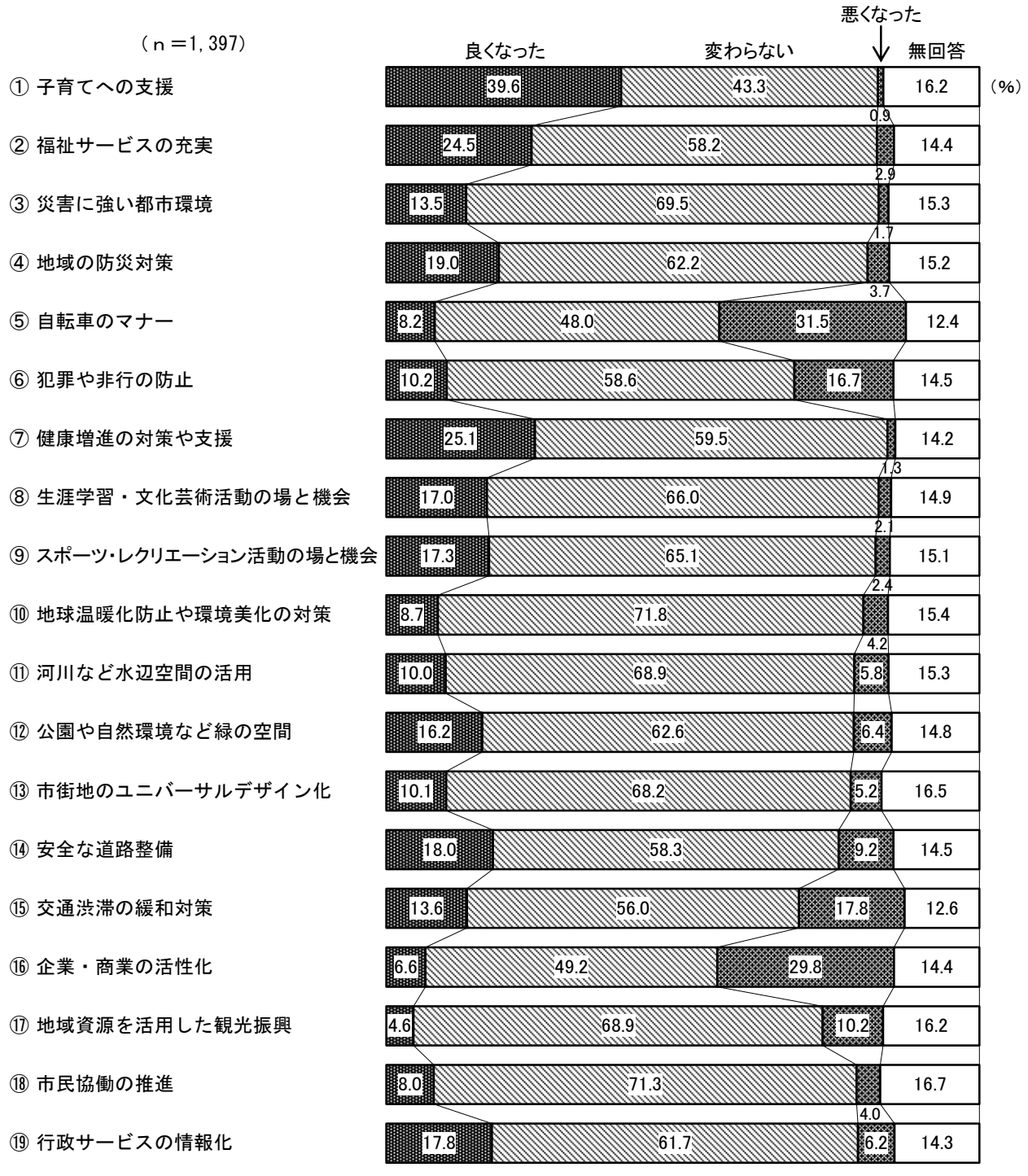
10　まちづくり

（1）まちづくり全般の変化（B：問14）

問．まちづくり全般の変化について、おおむね５年前と比べてどう感じますか。
（①～⑲について、それぞれ１つだけ選んでください。）
転入されて５年未満の方は、次の設問へお進みください。

図10－１－１　まちづくり全般の変化



【全体】

厚木市内に５年以上住んでいると答えた1,397人に、５年前と比べたまちづくり全般の変化について19項目に分けて聴いたところ、「良くなった」が最も高いのは「①子育てへの支援」（39.6%）で約４割となっており、次いで「⑦健康増進の対策や支援」（25.1%）、「②福祉サービスの充実」（24.5%）、「④地域の防災対策」（19.0%）、「⑭安全な道路整備」（18.0%）となっている。

一方、「悪くなった」が最も高いのは「⑤自転車のマナー」（31.5%）で３割を超えており、次いで「⑯企業・商業の活性化」（29.8%）、「⑮交通渋滞の緩和対策」（17.8%）、「⑥犯罪や非行の防止」（16.7%）、「⑰地域資源を活用した観光振興」（10.2%）となっている。

また、「変わらない」が最も高いのは「⑩地球温暖化防止や環境美化の対策」（71.8%）と「⑱市民協働の推進」（71.3%）で７割を超えており、次いで「③災害に強い都市環境」（69.5%）、「⑪河川など水辺空間の活用」（68.9%）、「⑰地域資源を活用した観光振興」（68.9%）となっている。

表10－１－１　まちづくり全般の変化－良くなったもの、変わらないもの、悪くなったもの（上位５項目）

（ｎ＝1,397）　　（%）

順位	良くなった		変わらない		悪くなった	
1	①子育てへの支援	39.6	⑩地球温暖化防止や環境美化の対策	71.8	⑤自転車のマナー	31.5
2	⑦健康増進の対策や支援	25.1	⑱市民協働の推進	71.3	⑯企業・商業の活性化	29.8
3	②福祉サービスの充実	24.5	③災害に強い都市環境	69.5	⑮交通渋滞の緩和対策	17.8
4	④地域の防災対策	19.0	⑪河川など水辺空間の活用 ⑰地域資源を活用した観光振興	68.9	⑥犯罪や非行の防止	16.7
5	⑭安全な道路整備	18.0			⑰地域資源を活用した観光振興	10.2

【経年変化】

平成29年度調査では、10項目について、今回調査と同一または類似の質問をしていた。その結果と比較すると、「良くなった」は、⑫公園や自然環境など緑の空間（16.2%）で平成29年度調査（25.7%）より9.5ポイント、⑮交通渋滞の緩和対策（13.6%）で平成29年度調査（22.4%）より8.8ポイント、⑥犯罪や非行の防止（10.2%）で平成29年度調査（15.1%）より4.9ポイント、⑪河川など水辺空間の活用（10.0%）で平成29年度調査（14.8%）より4.8ポイント減少している。

図10－１－２　まちづくり全般の変化　③災害に強い都市環境ー経年変化

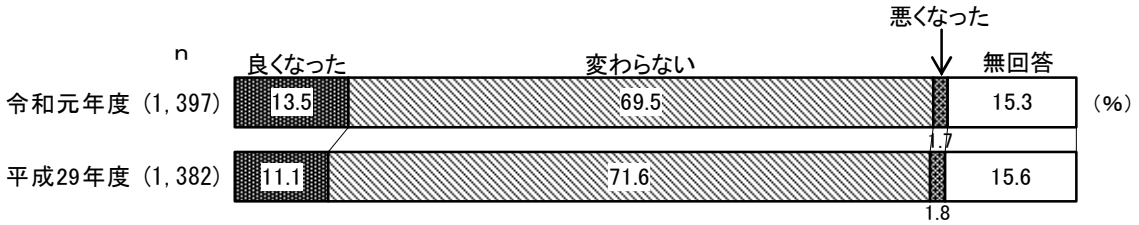


図10－１－３　まちづくり全般の変化　④地域の防災対策ー経年変化

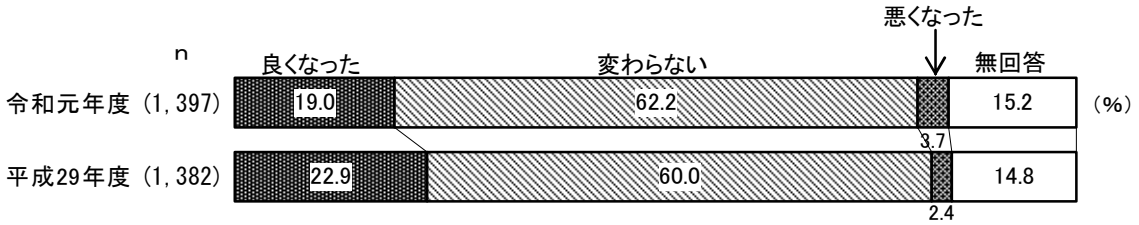


図10－１－４　まちづくり全般の変化　⑥犯罪や非行の防止ー経年変化

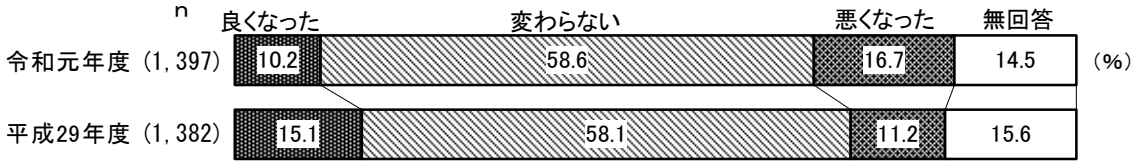
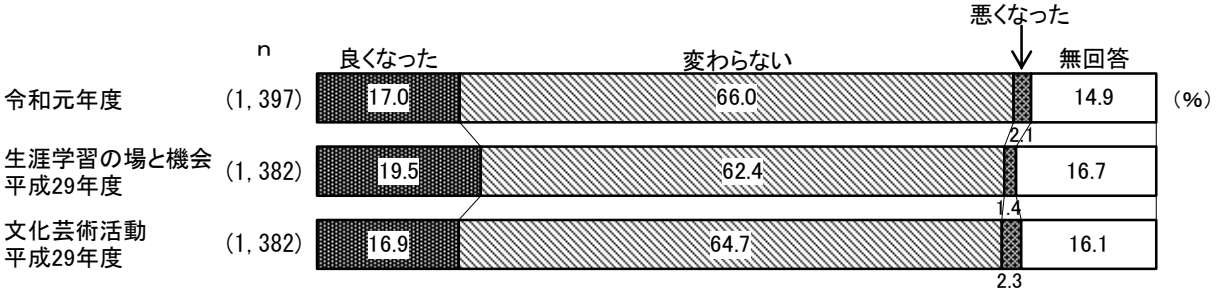


図10－１－５　まちづくり全般の変化　⑧生涯学習・文化芸術活動の場と機会ー経年変化



（注）平成29年度調査では、「生涯学習の場と機会」と「文化芸術活動」の２項目に分けて質問していた。

図10－１－６　まちづくり全般の変化　⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会－経年変化

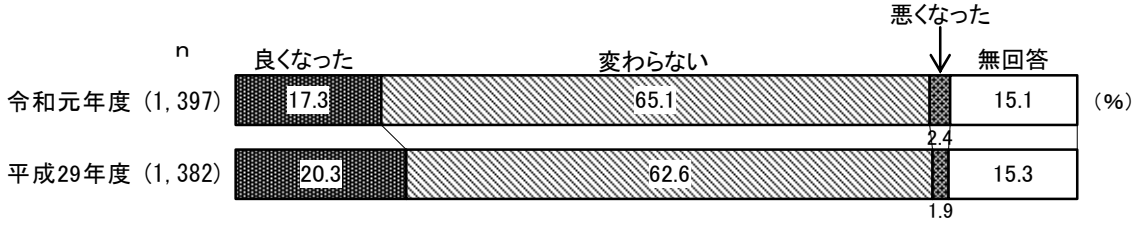
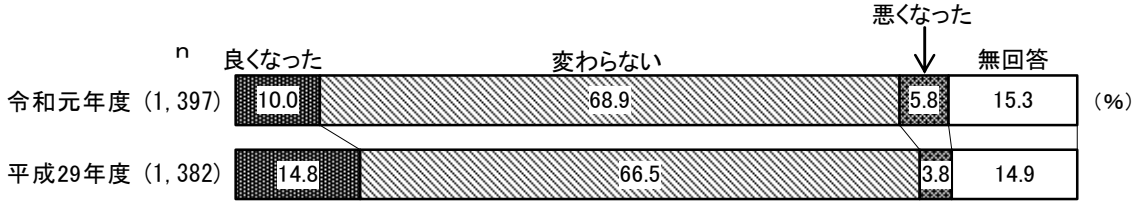


図10－１－７　まちづくり全般の変化　⑪河川など水辺空間の活用－経年変化



（注）平成29年度調査では、「河川など水辺の空間づくり」として質問していた。

図10－１－８　まちづくり全般の変化　⑫公園や自然環境など緑の空間－経年変化

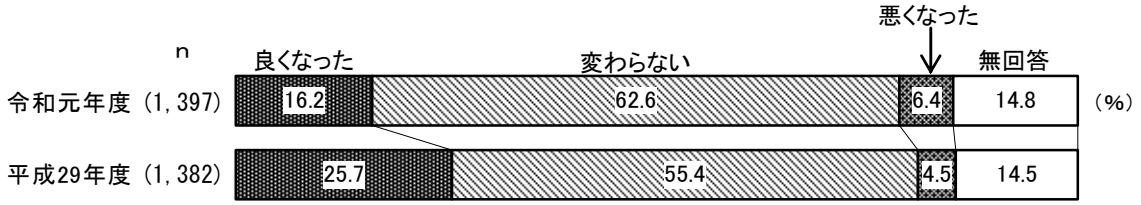
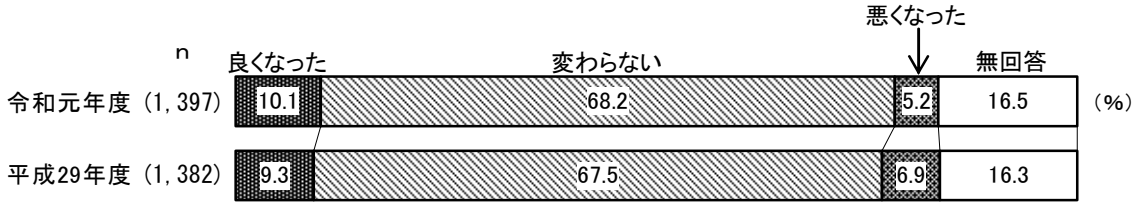
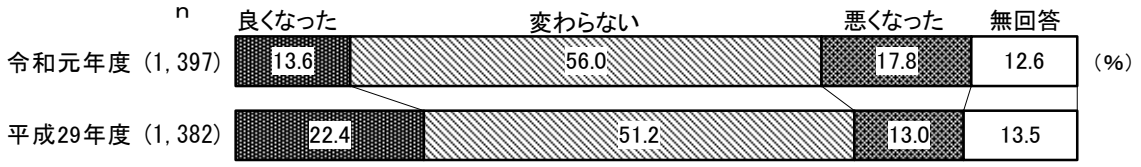


図10－１－９　まちづくり全般の変化　⑬市街地のユニバーサルデザイン化－経年変化



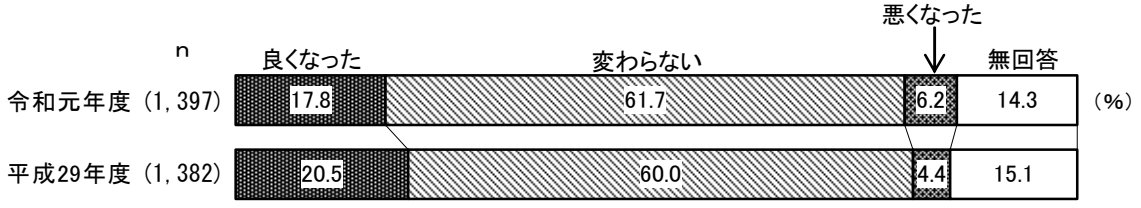
（注）平成29年度調査では、「人にやさしい市街地の形成」として質問していた。

図10－１－10　まちづくり全般の変化　⑮交通渋滞の緩和対策－経年変化



（注）平成29年度調査では、「道路整備など交通状態緩和対策」として質問していた。

図10－１－11　まちづくり全般の変化　⑲行政サービスの情報化－経年変化

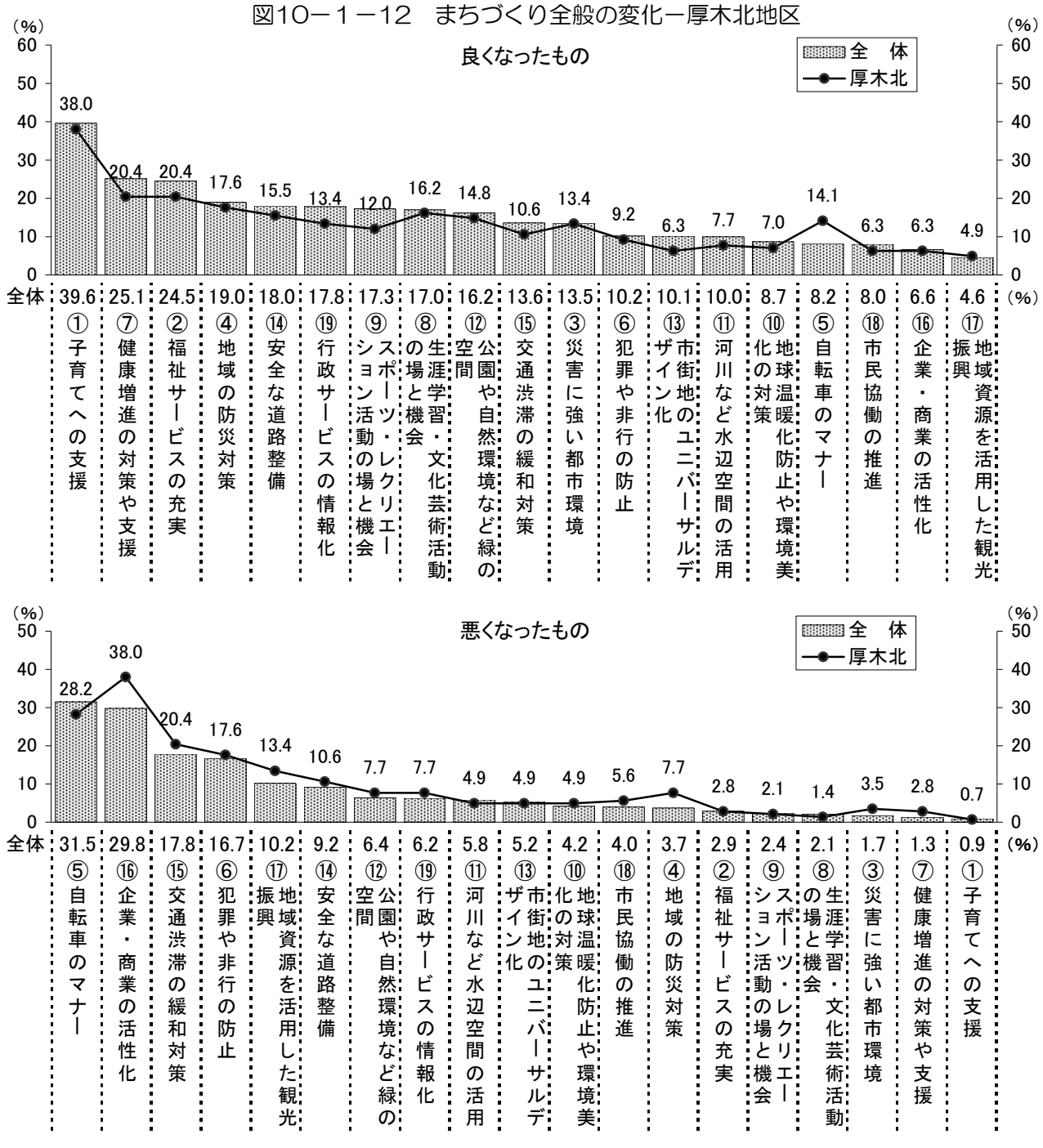


【地区ごとの傾向】〔厚木北地区〕

「良くなったもの」では、「⑤自転車のマナー」（14.1%）が全体（8.2%）と比べて5.9ポイント高くなっている。一方、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（12.0%）が全体（17.3%）と比べて5.3ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（38.0%）が全体（29.8%）と比べて8.2ポイント高くなっている。

図10－1－12　まちづくり全般の変化－厚木北地区

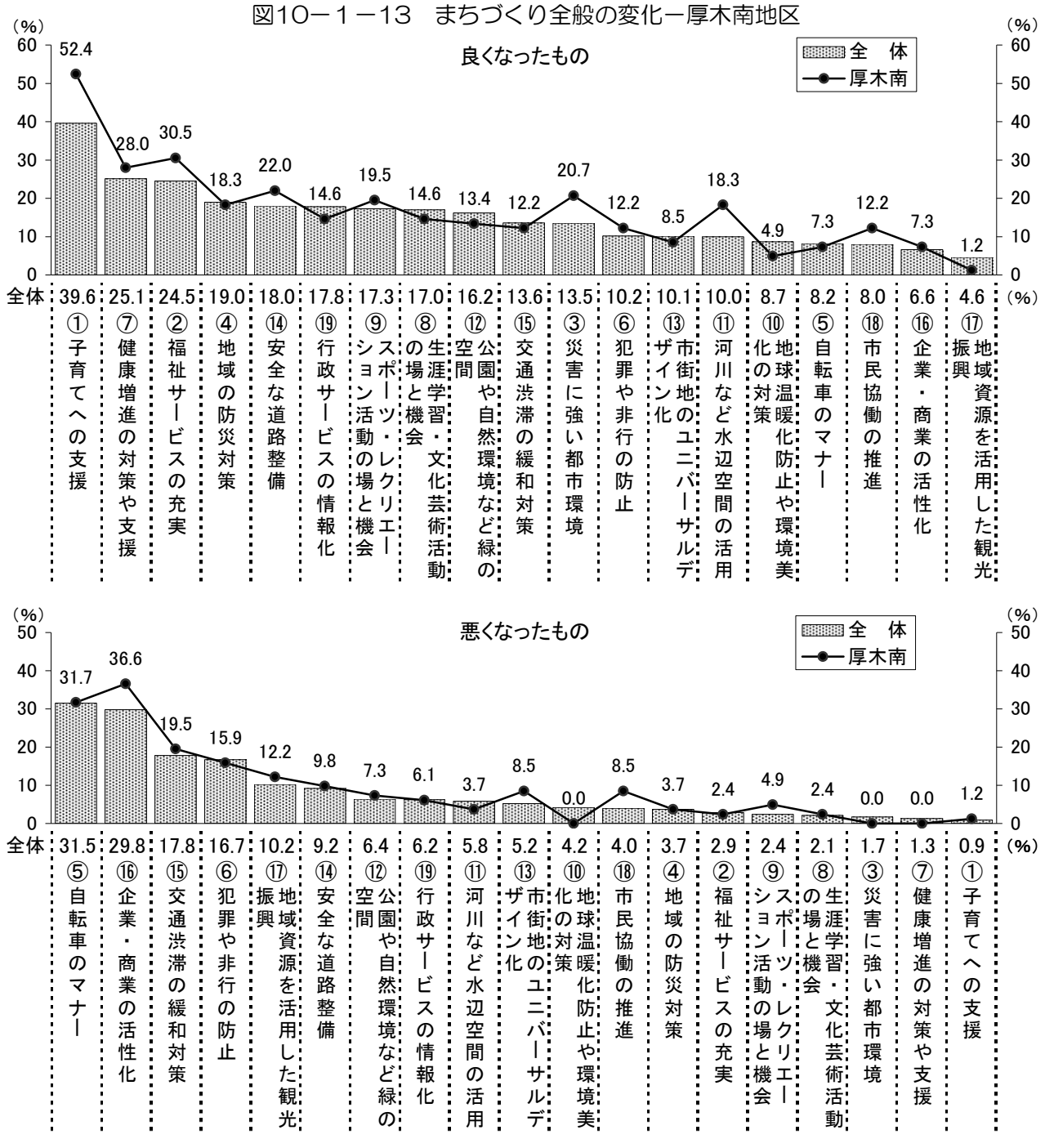


【地区ごとの傾向】〔厚木南地区〕

「良くなったもの」では、「①子育てへの支援」（52.4%）が全体（39.6%）と比べて12.8ポイント、「⑪河川など水辺空間の活用」（18.3%）が全体（10.0%）と比べて8.3ポイント、「③災害に強い都市環境」(20.7%)が全体(13.5%)と比べて7.2ポイント、「②福祉サービスの充実」(30.5%)が全体（24.5%）と比べて6.0ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（36.6%）が全体（29.8%）と比べて6.8ポイント高くなっている。

図10－1－13　まちづくり全般の変化ー厚木南地区

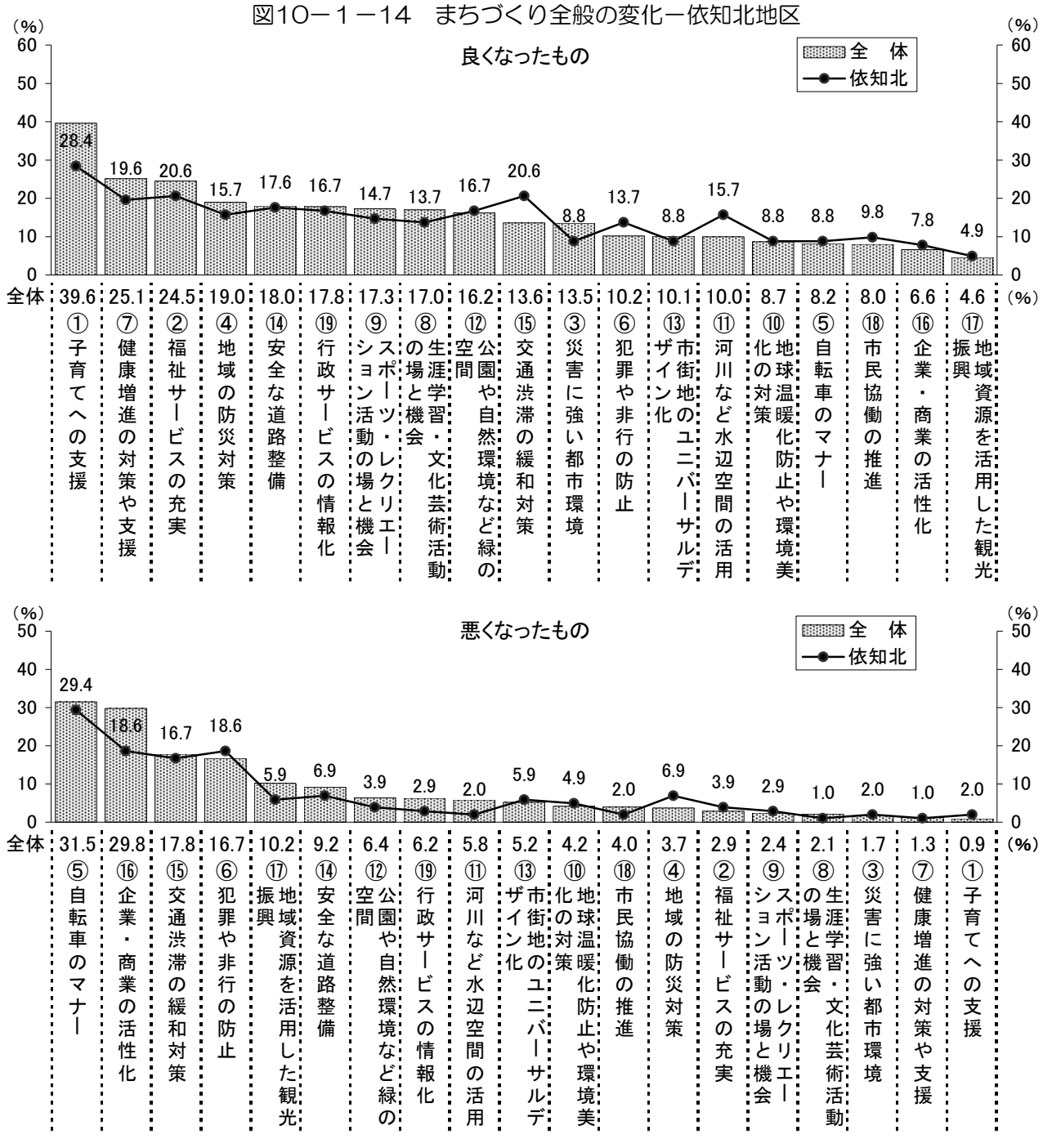


【地区ごとの傾向】〔依知北地区〕

「良くなったもの」では、「⑮交通渋滞の緩和対策」（20.6%）が全体（13.6%）と比べて7.0ポイント、「⑪河川など水辺空間の活用」（15.7%）が全体（10.0%）と比べて5.7ポイント高くなっている。一方、「①子育てへの支援」（28.4%）が全体（39.6%）と比べて11.2ポイント、「⑦健康増進の対策や支援」（19.6%）が全体（25.1%）と比べて5.5ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（18.6%）が全体（29.8%）と比べて11.2ポイント低くなっている。

図10－1－14　まちづくり全般の変化－依知北地区

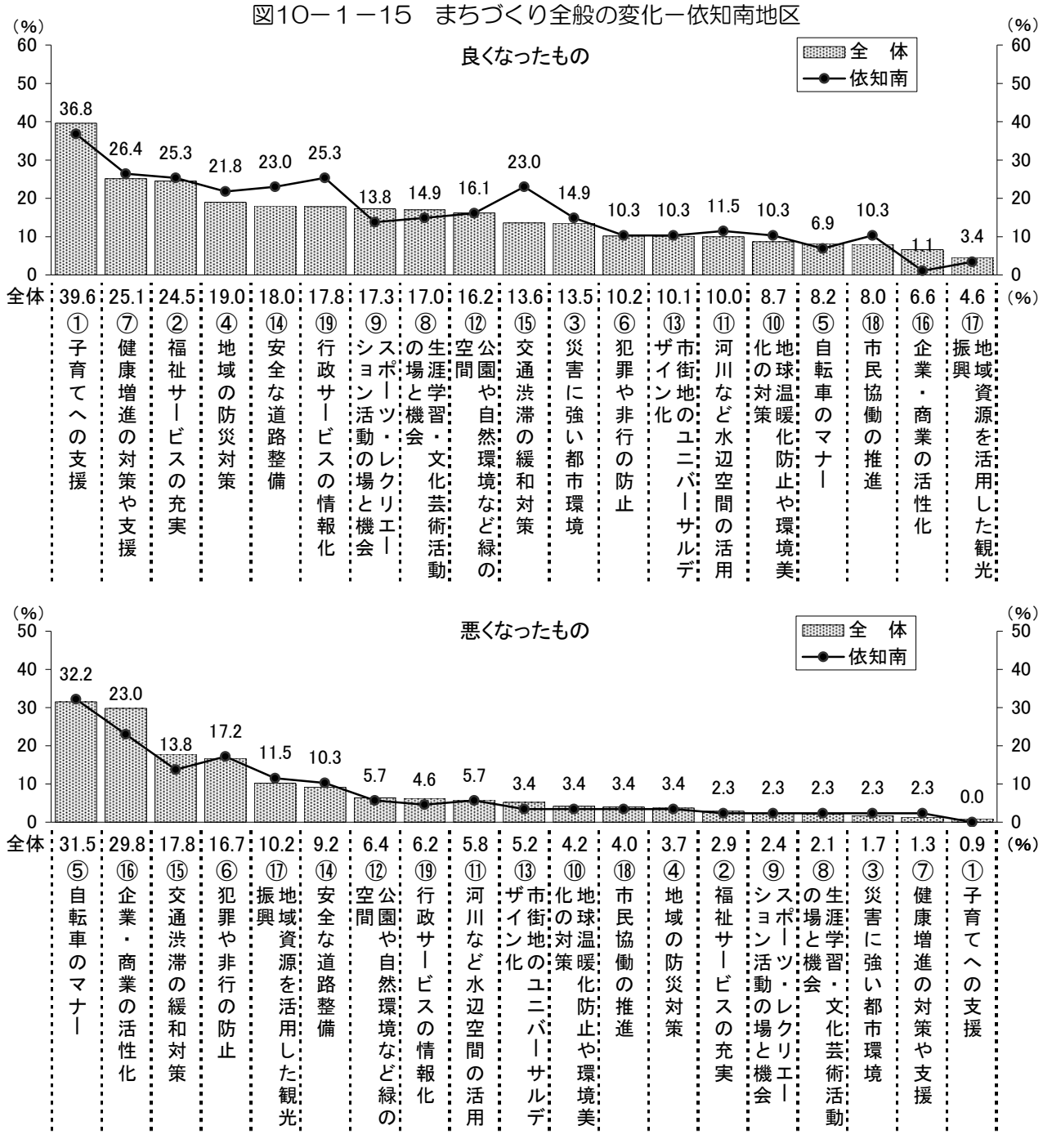


【地区ごとの傾向】〔依知南地区〕

「良くなったもの」では、「⑮交通渋滞の緩和対策」（23.0%）が全体（13.6%）と比べて9.4ポイント、「⑲行政サービスの情報化」（25.3%）が全体（17.8%）と比べて7.5ポイント、「⑭安全な道路整備」（23.0%）が全体（18.0%）と比べて5.0ポイント高くなっている。一方、「⑯企業・商業の活性化」（1.1%）が全体（6.6%）と比べて5.5ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（23.0%）が全体（29.8%）と比べて6.8ポイント低くなっている。

図10－1－15　まちづくり全般の変化－依知南地区

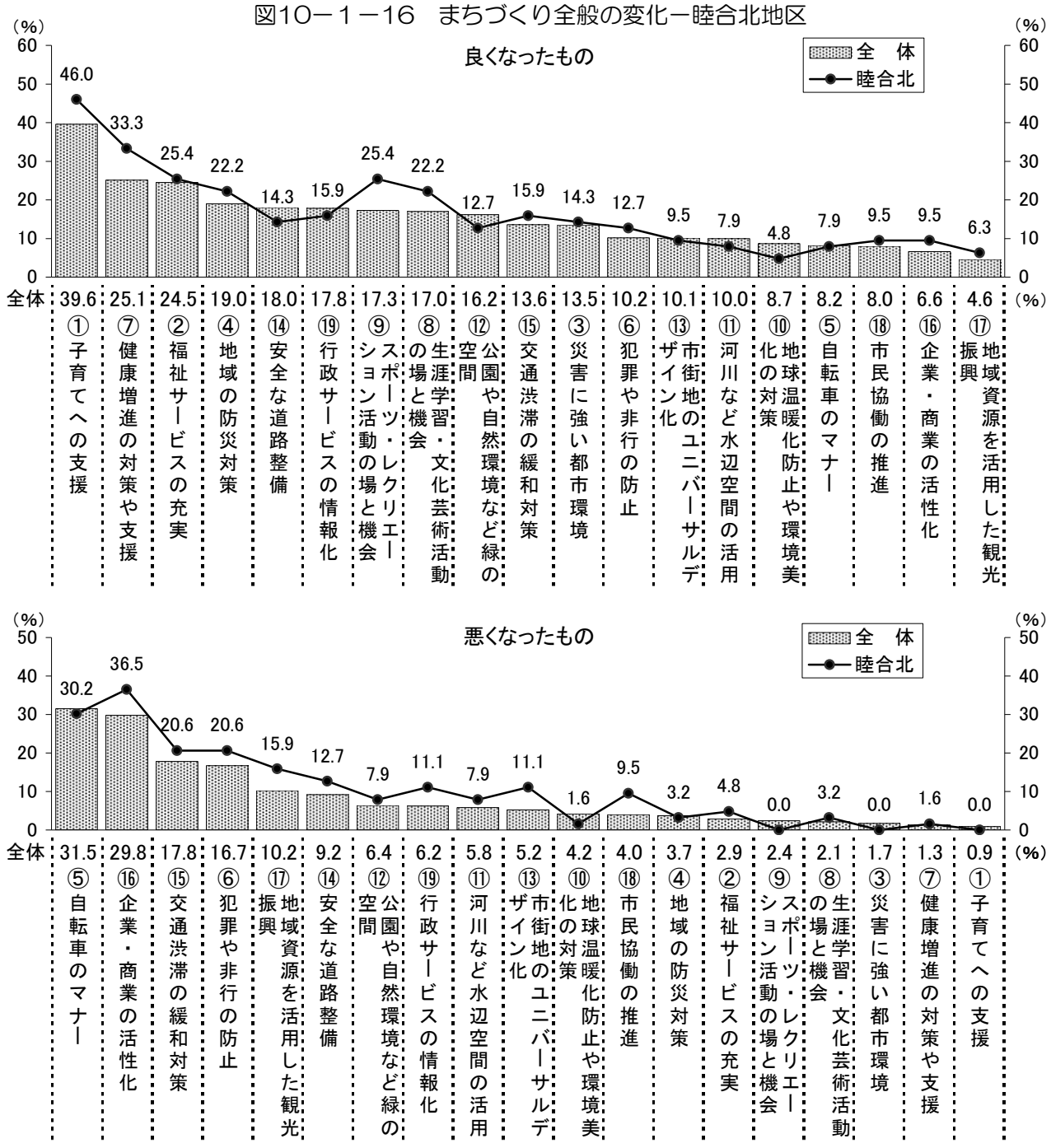


【地区ごとの傾向】〔睦合北地区〕

「良くなったもの」では、「⑦健康増進の対策や支援」（33.3%）が全体（25.1%）と比べて8.2ポイント、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（25.4%）が全体（17.3%）と比べて8.1ポイント、「①子育てへの支援」（46.0%）が全体（39.6%）と比べて6.4ポイント、「⑧生涯学習・文化芸術活動の場と機会」（22.2%）が全体（17.0%）と比べて5.2ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（36.5%）が全体（29.8%）と比べて6.7ポイント、「⑬市街地のユニバーサルデザイン化」（11.1%）が全体（5.2%）と比べて5.9ポイント、「⑰地域資源を活用した観光振興」（15.9%）が全体（10.2%）と比べて5.7ポイント、「⑱市民協働の推進」（9.5%）が全体（4.0%）と比べて5.5ポイント高くなっている。

図10－1－16　まちづくり全般の変化－睦合北地区

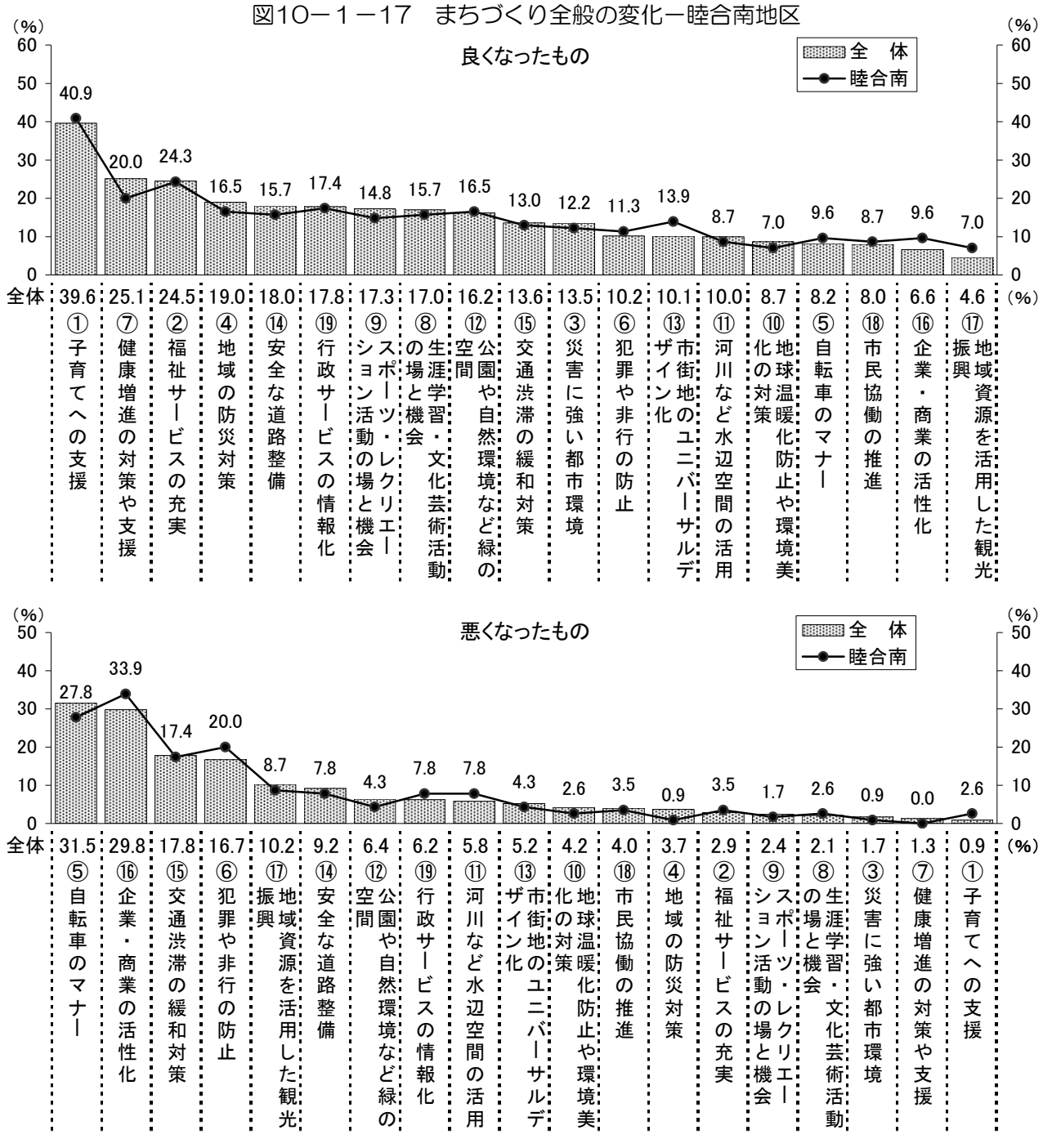


【地区ごとの傾向】〔睦合南地区〕

「良くなったもの」では、「⑦健康増進の対策や支援」（20.0%）が全体（25.1%）と比べて5.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（33.9%）が全体（29.8%）と比べて4.1ポイント高くなっている。

図10－1－17　まちづくり全般の変化－睦合南地区

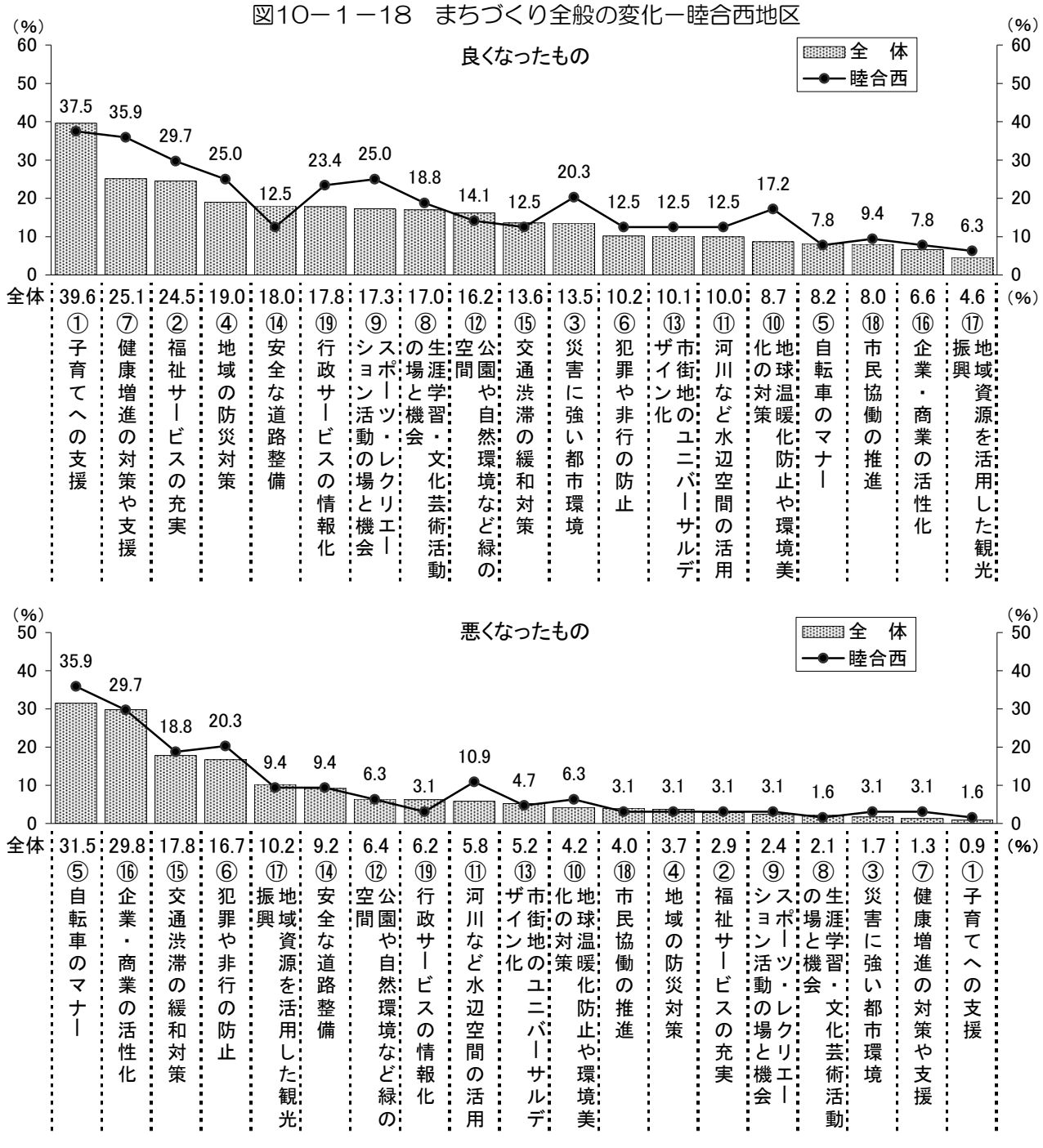


【地区ごとの傾向】〔睦合西地区〕

「良くなったもの」では、「⑦健康増進の対策や支援」（35.9%）が全体（25.1%）と比べて10.8ポイント、「⑩地球温暖化防止や環境美化の対策」（17.2%）が全体（8.7%）と比べて8.5ポイント、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（25.0%）が全体（17.3%）と比べて7.7ポイント、「③災害に強い都市環境」（20.3%）が全体（13.5%）と比べて6.8ポイント、「④地域の防災対策」(25.0%)が全体(19.0%)と比べて6.0ポイント、「⑲行政サービスの情報化」(23.4%)が全体（17.8%）と比べて5.6ポイント、「②福祉サービスの充実」（29.7%）が全体（24.5%）と比べて5.2ポイント高くなっている。一方、「⑭安全な道路整備」（12.5%）が全体（18.0%）と比べて5.5ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑪河川など水辺空間の活用」（10.9%）が全体（5.8%）と比べて5.1ポイント高くなっている。

図10－1－18　まちづくり全般の変化ー睦合西地区

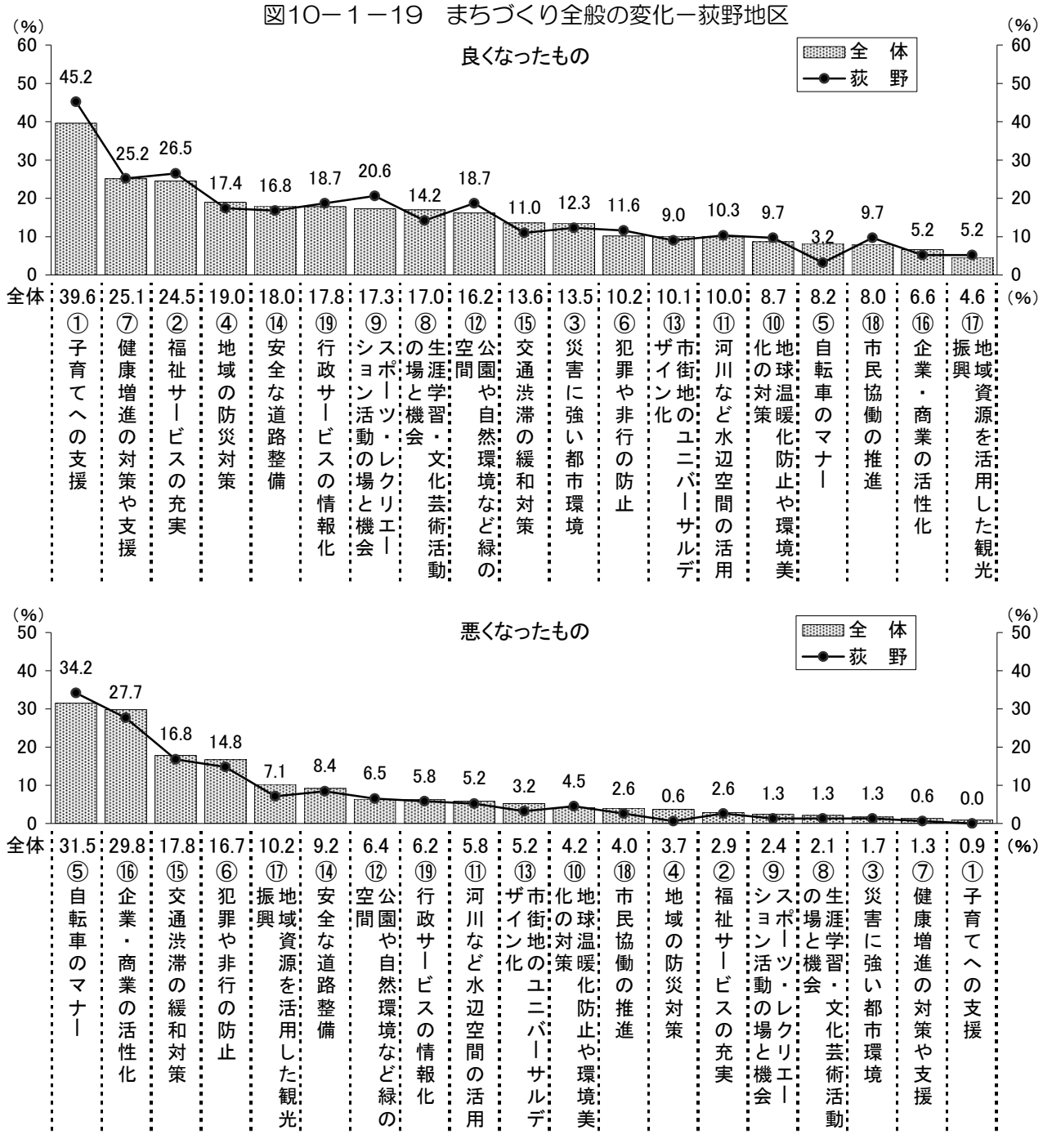


【地区ごとの傾向】〔荻野地区〕

「良くなったもの」では、「①子育てへの支援」（45.2%）が全体（39.6%）と比べて5.6ポイント高くなっている。一方、「⑤自転車のマナー」（3.2%）が全体（8.2%）と比べて5.0ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑰地域資源を活用した観光振興」（7.1%）が全体（10.2%）と比べて3.1ポイント、「④地域の防災対策」（0.6%）が全体（3.7%）と比べて3.1ポイント低くなっている。

図10－1－19　まちづくり全般の変化－荻野地区

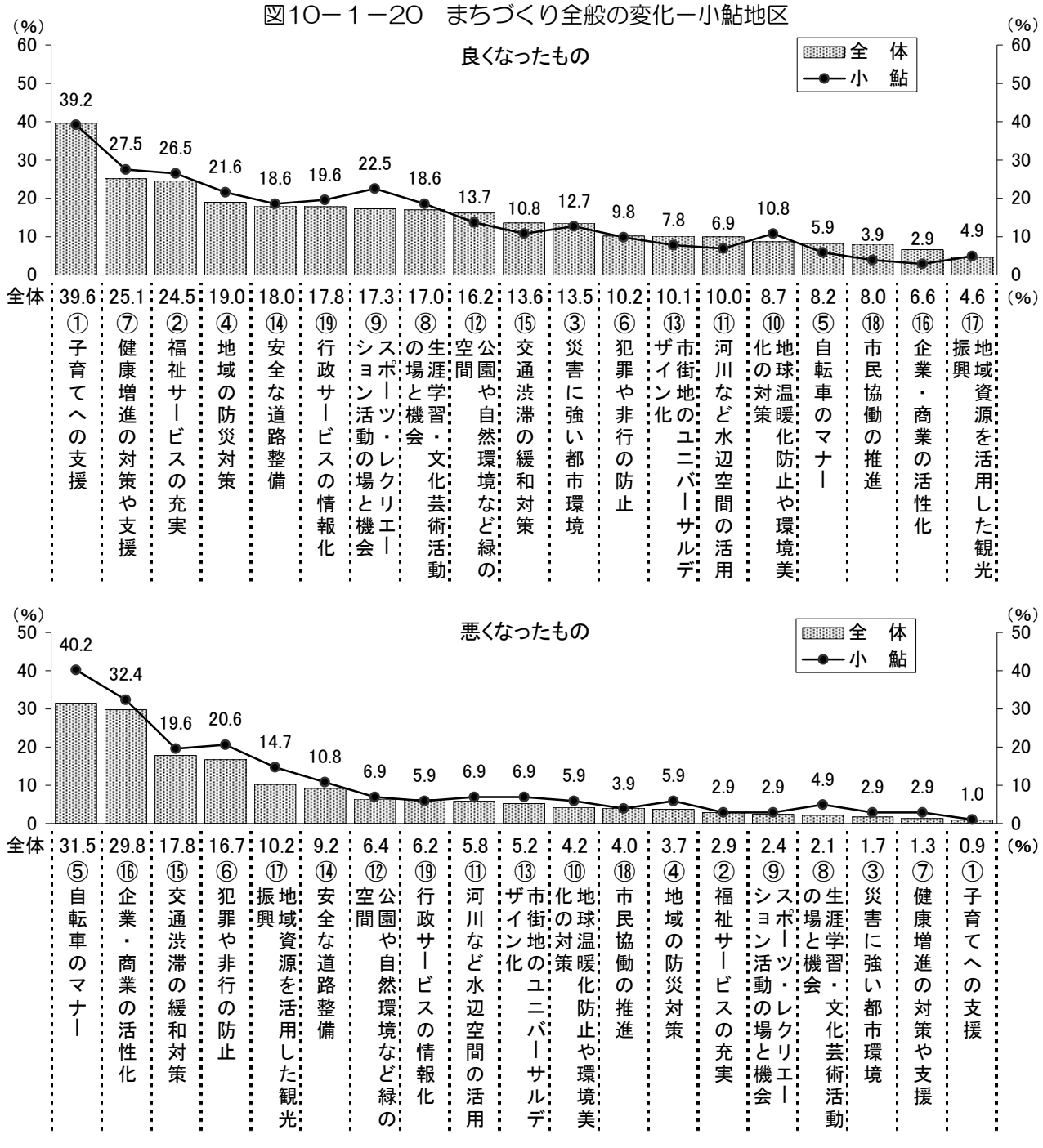


【地区ごとの傾向】〔小鮎地区〕

「良くなったもの」では、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（22.5%）が全体（17.3%）と比べて5.2ポイント高くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑤自転車のマナー」（40.2%）が全体（31.5%）と比べて8.7ポイント高くなっている。

図10－1－20　まちづくり全般の変化ー小鮎地区

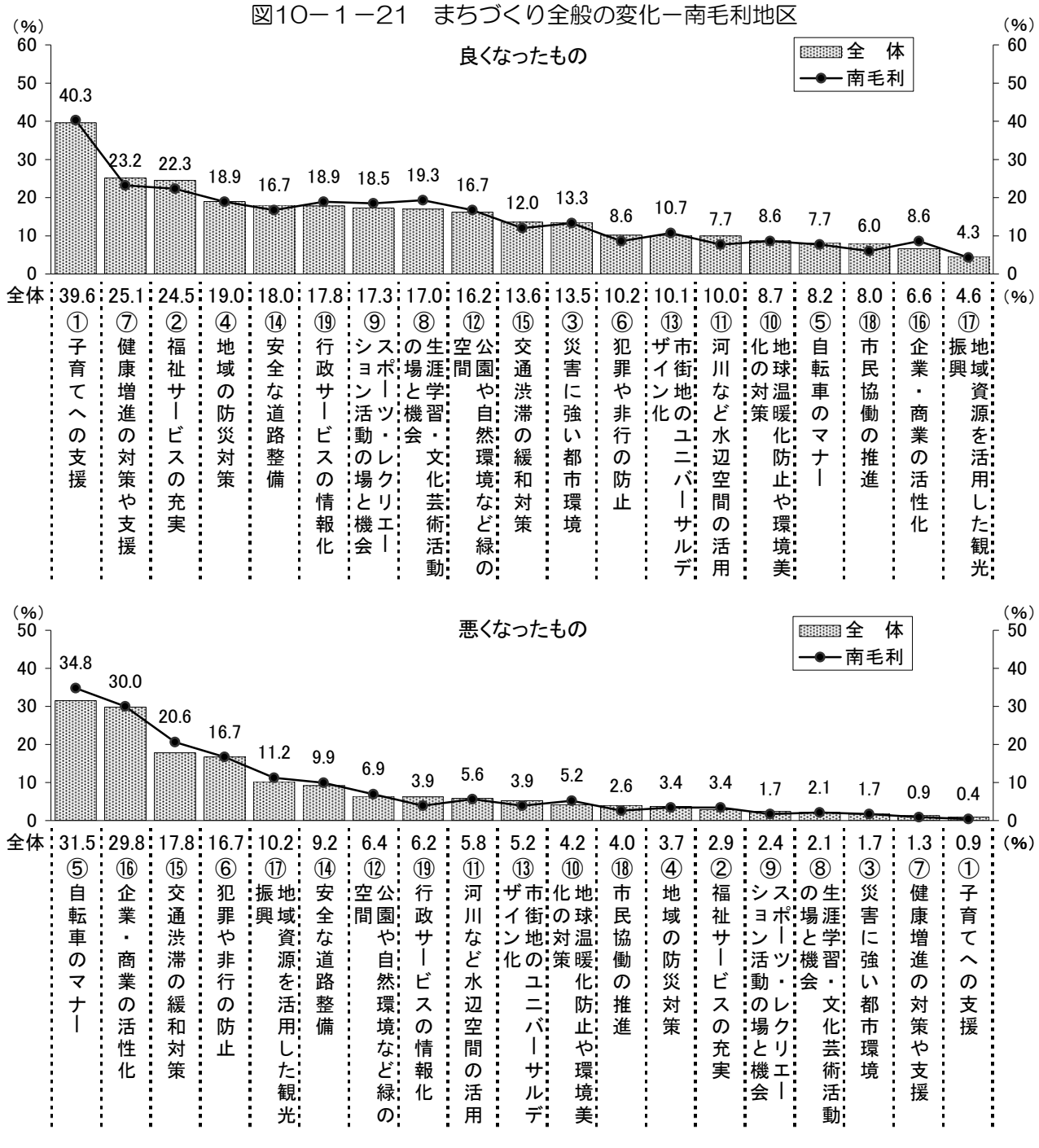


【地区ごとの傾向】〔南毛利地区〕

「良くなったもの」では、大きな差異は見られない。

「悪くなったもの」では、「⑤自転車のマナー」（34.8%）が全体（31.5%）と比べて3.3ポイント高くなっている。

図10－1－21　まちづくり全般の変化－南毛利地区

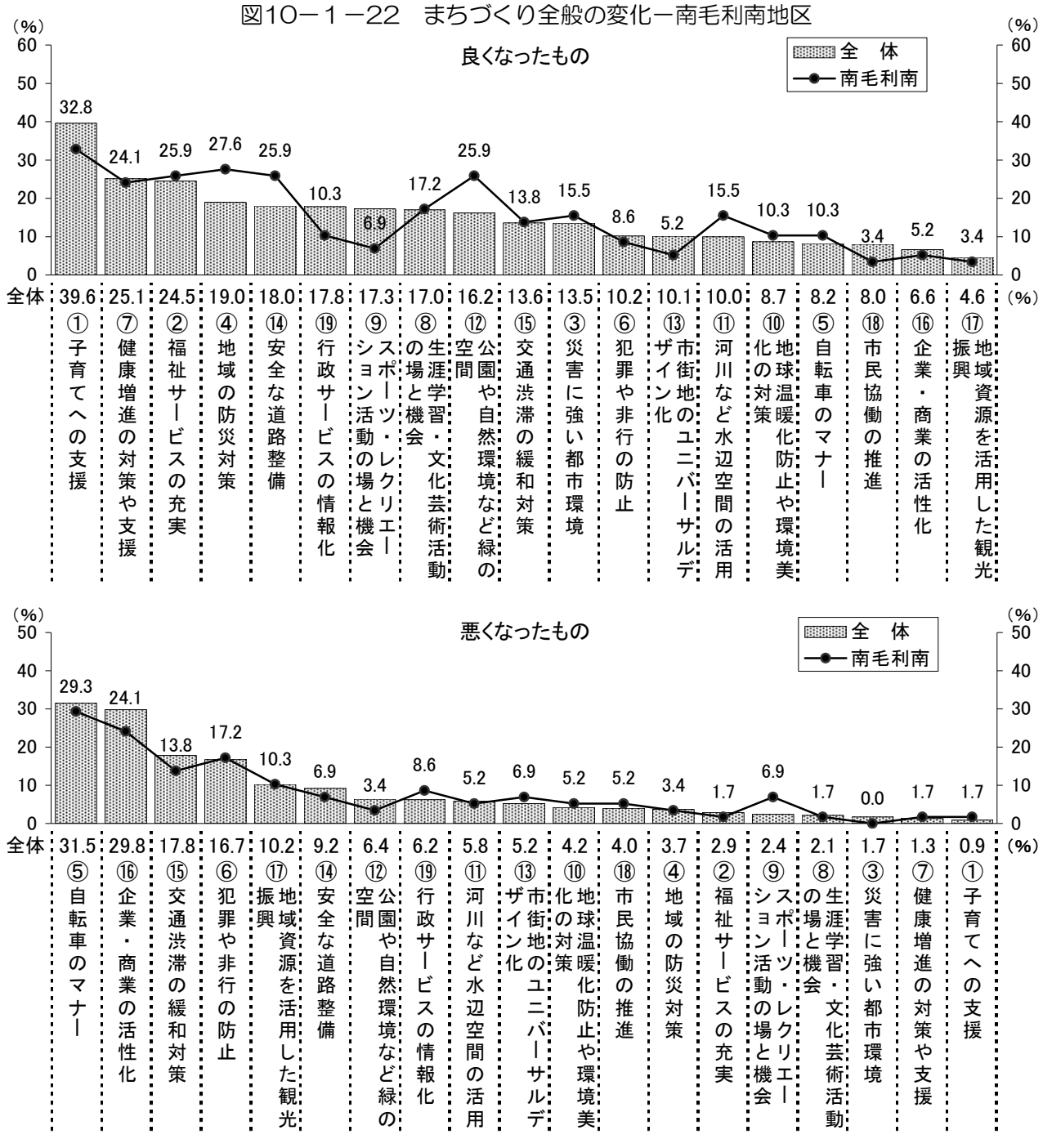


【地区ごとの傾向】〔南毛利南地区〕

「良くなったもの」では、「⑫公園や自然環境など緑の空間」（25.9%）が全体（16.2%）と比べて9.7ポイント、「④地域の防災対策」（27.6%）が全体（19.0%）と比べて8.6ポイント、「⑭安全な道路整備」（25.9%）が全体（18.0%）と比べて7.9ポイント、「⑪河川など水辺空間の活用」（15.5%）が全体（10.0%）と比べて5.5ポイント高くなっている。一方、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（6.9%）が全体（17.3%）と比べて10.4ポイント、「⑲行政サービスの情報化」（10.3%）が全体（17.8%）と比べて7.5ポイント、「①子育てへの支援」（32.8%）が全体（39.6%）と比べて6.8ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（24.1%）が全体（29.8%）と比べて5.7ポイント低くなっている。

図10－1－22　まちづくり全般の変化ー南毛利南地区

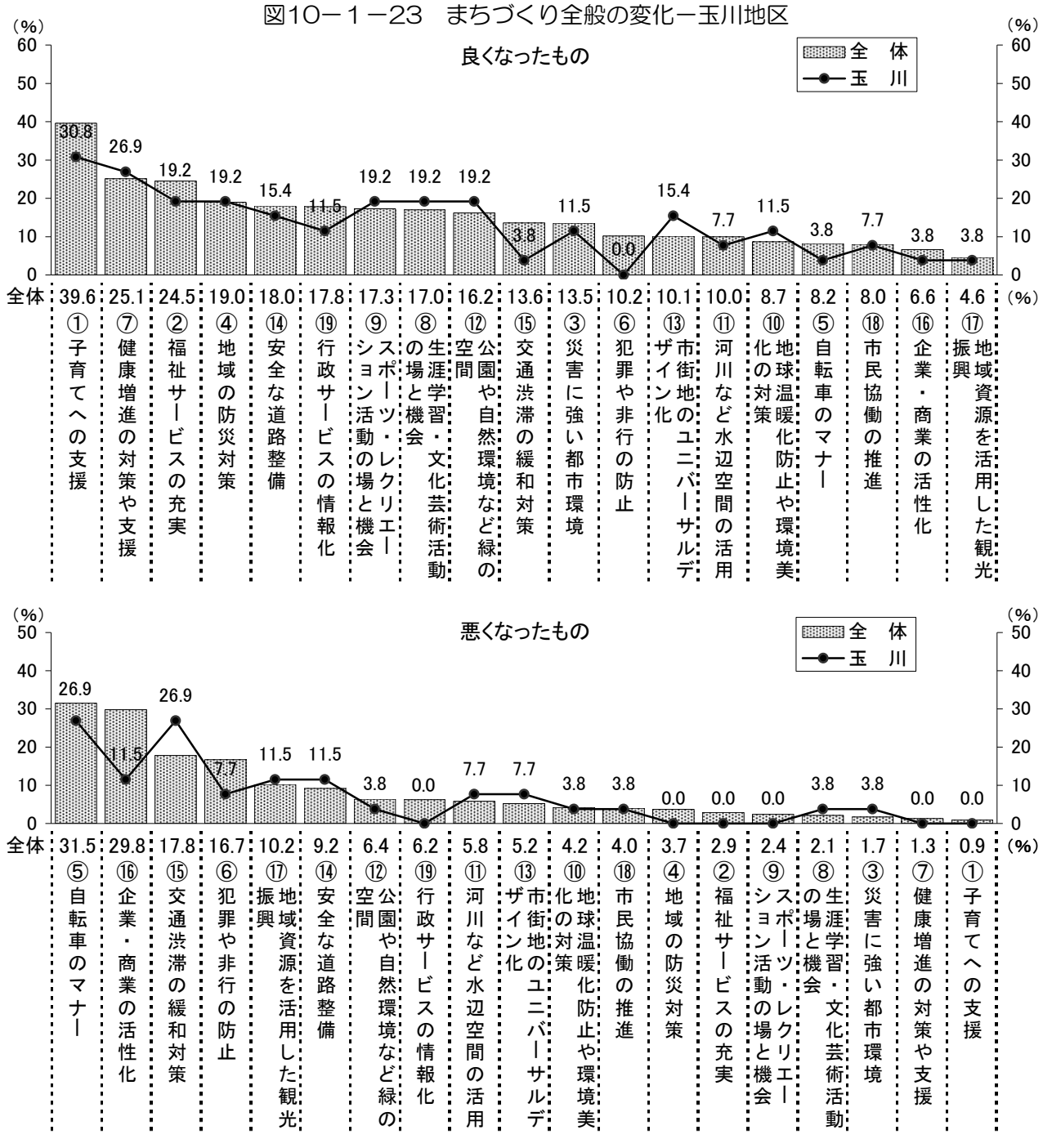


【地区ごとの傾向】〔玉川地区〕

「良くなったもの」では、「⑬市街地のユニバーサルデザイン化」（15.4%）が全体（10.1%）と比べて5.3ポイント高くなっている。一方、「⑥犯罪や非行の防止」（0.0%）が全体（10.2%）と比べて10.2ポイント、「⑮交通渋滞の緩和対策」（3.8%）が全体（13.6%）と比べて9.8ポイント、「①子育てへの支援」（30.8%）が全体（39.6%）と比べて8.8ポイント、「⑲行政サービスの情報化」（11.5%）が全体（17.8%）と比べて6.3ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑮交通渋滞の緩和対策」（26.9%）が全体（17.8%）と比べて9.1ポイント高くなっている。一方、「⑯企業・商業の活性化」（11.5%）が全体（29.8%）と比べて18.3ポイント、「⑥犯罪や非行の防止」（7.7%）が全体（16.7%）と比べて9.0ポイント、「⑲行政サービスの情報化」（0.0%）が全体（6.2%）と比べて6.2ポイント低くなっている。

図10－1－23　まちづくり全般の変化－玉川地区

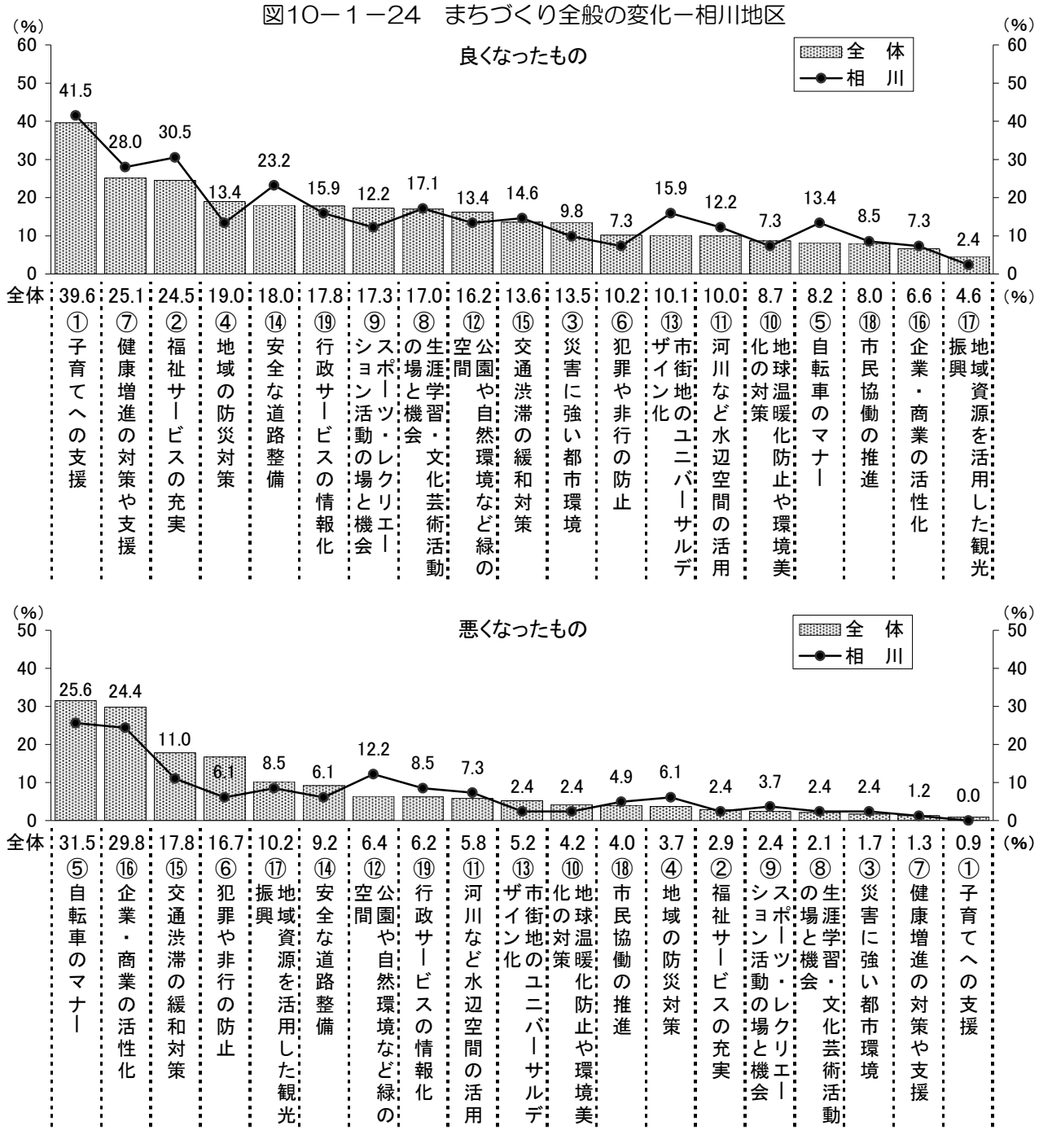


【地区ごとの傾向】〔相川地区〕

「良くなったもの」では、「②福祉サービスの充実」（30.5%）が全体（24.5%）と比べて6.0ポイント、「⑬市街地のユニバーサルデザイン化」（15.9%）が全体（10.1%）と比べて5.8ポイント、「⑭安全な道路整備」（23.2%）が全体（18.0%）と比べて5.2ポイント、「⑤自転車のマナー」（13.4%）が全体（8.2%）と比べて5.2ポイント高くなっている。一方、「④地域の防災対策」（13.4%）が全体（19.0%）と比べて5.6ポイント、「⑨スポーツ・レクリエーション活動の場と機会」（12.2%）が全体（17.3%）と比べて5.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑫公園や自然環境など緑の空間」（12.2%）が全体（6.4%）と比べて5.8ポイント高くなっている。一方、「⑥犯罪や非行の防止」（6.1%）が全体（16.7%）と比べて10.6ポイント、「⑮交通渋滞の緩和対策」（11.0%）が全体（17.8%）と比べて6.8ポイント低くなっている。

図10－1－24　まちづくり全般の変化－相川地区

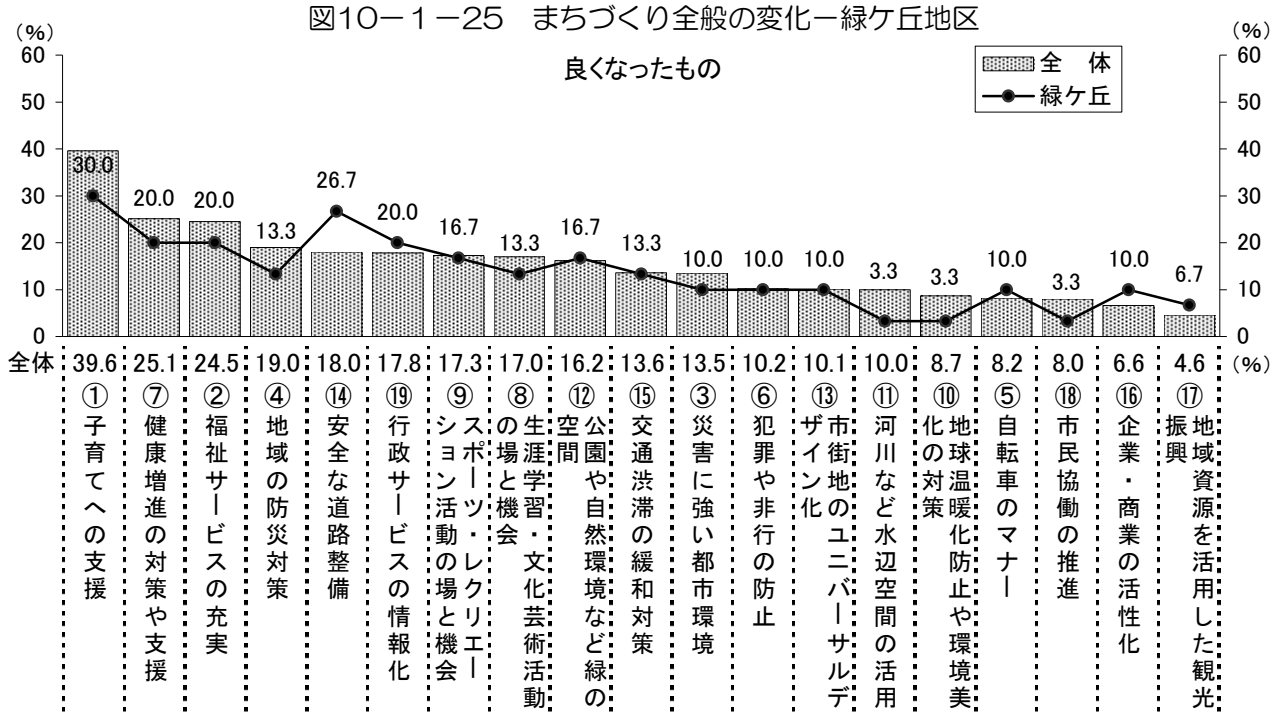


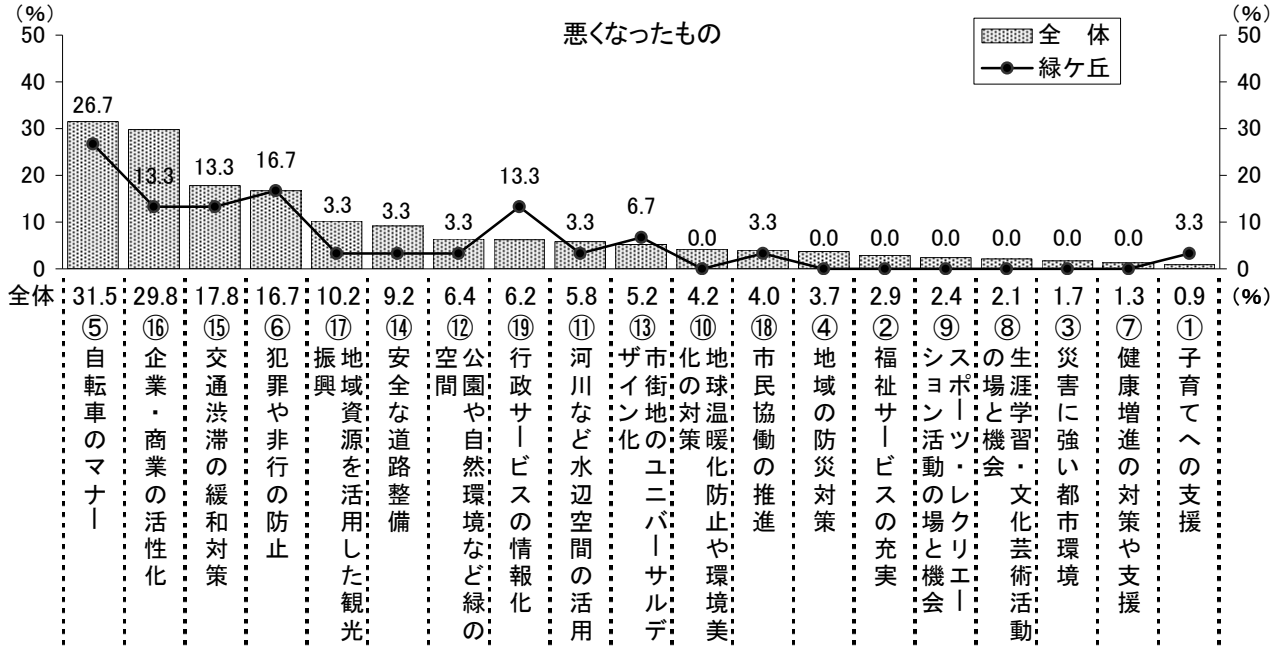
【地区ごとの傾向】〔緑ケ丘地区〕

「良くなったもの」では、「⑭安全な道路整備」（26.7%）が全体（18.0%）と比べて8.7ポイント高くなっている。一方、「①子育てへの支援」（30.0%）が全体（39.6%）と比べて9.6ポイント、「⑪河川など水辺空間の活用」（3.3%）が全体（10.0%）と比べて6.7ポイント、「④地域の防災対策」（13.3%）が全体（19.0%）と比べて5.7ポイント、「⑩地球温暖化防止や環境美化の対策」（3.3%）が全体（8.7%）と比べて5.4ポイント、「⑦健康増進の対策や支援」（20.0%）が全体（25.1%）と比べて5.1ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑲行政サービスの情報化」（13.3%）が全体（6.2%）と比べて7.1ポイント高くなっている。一方、「⑯企業・商業の活性化」（13.3%）が全体（29.8%）と比べて16.5ポイント、「⑰地域資源を活用した観光振興」（3.3%）が全体（10.2%）と比べて6.9ポイント、「⑭安全な道路整備」（3.3%）が全体（9.2%）と比べて5.9ポイント低くなっている。

図10－1－25　まちづくり全般の変化ー緑ケ丘地区



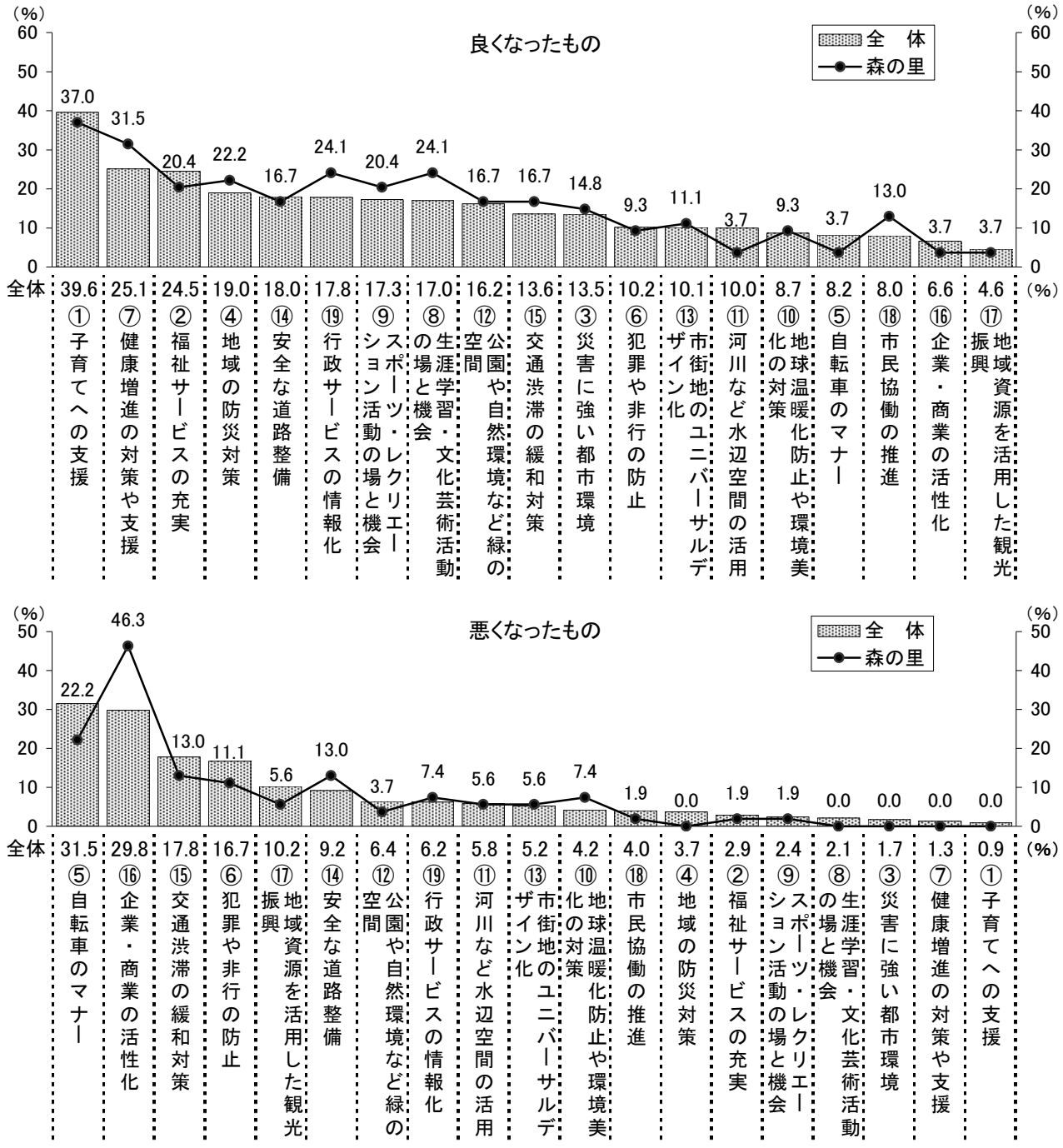


【地区ごとの傾向】〔森の里地区〕

「良くなったもの」では、「⑧生涯学習・文化芸術活動の場と機会」（24.1%）が全体（17.0%）と比べて7.1ポイント、「⑦健康増進の対策や支援」（31.5%）が全体（25.1%）と比べて6.4ポイント、「⑲行政サービスの情報化」（24.1%）が全体（17.8%）と比べて6.3ポイント、「⑱市民協働の推進」（13.0%）が全体（8.0%）と比べて5.0ポイント高くなっている。一方、「⑪河川など水辺空間の活用」（3.7%）が全体（10.0%）と比べて6.3ポイント低くなっている。

「悪くなったもの」では、「⑯企業・商業の活性化」（46.3%）が全体（29.8%）と比べて16.5ポイント高くなっている。一方、「⑤自転車のマナー」（22.2%）が全体（31.5%）と比べて9.3ポイント、「⑥犯罪や非行の防止」（11.1%）が全体（16.7%）と比べて5.6ポイント低くなっている。

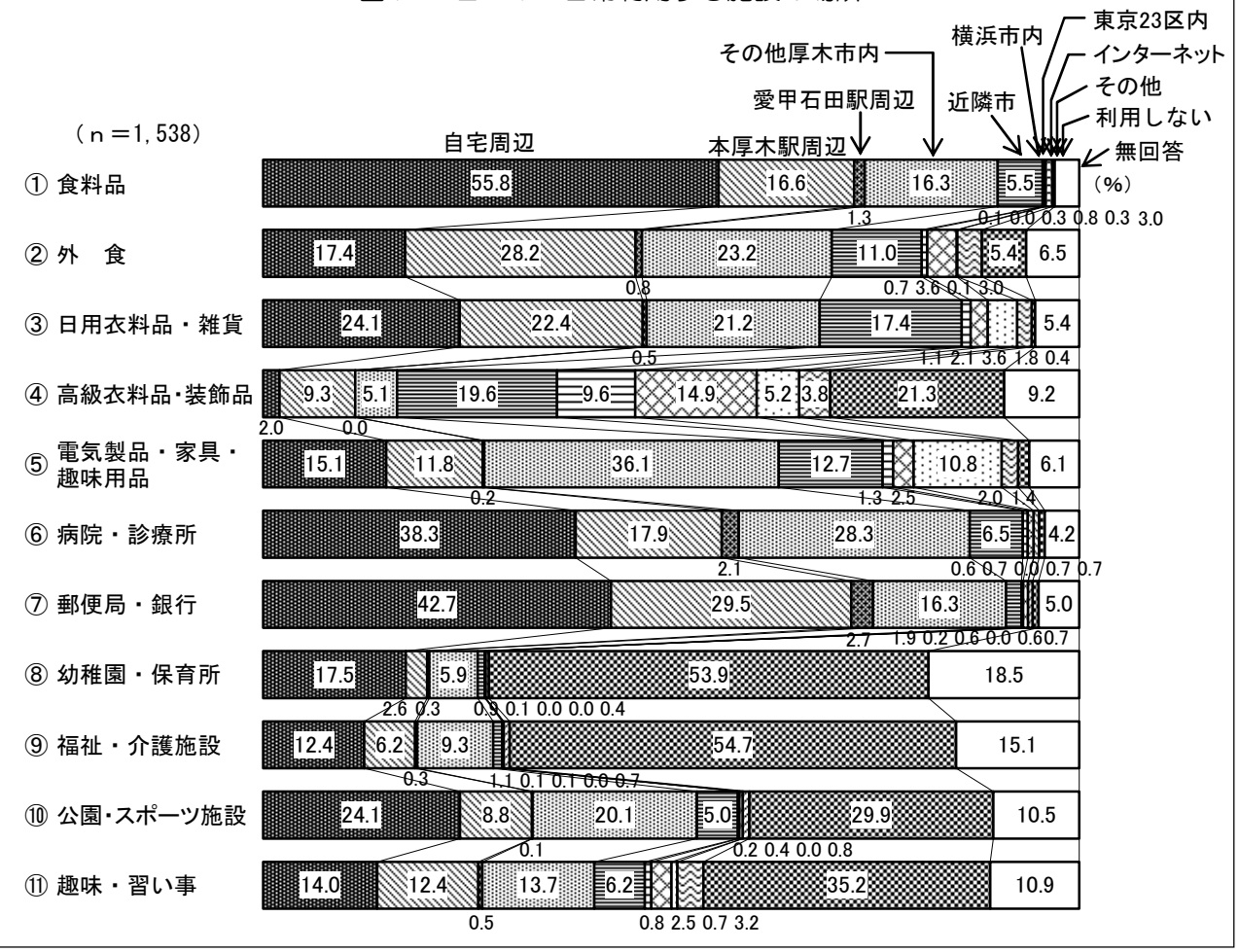
図10－1－26　まちづくり全般の変化－森の里地区



（2）日常利用する施設の場所（B：問15）

問．日常的に、どこにある店舗・施設を利用していますか。
（①～⑪について、それぞれ１つだけ選んでください）

図10－2－1　日常利用する施設の場所



【全体】

日常利用する施設の場所について聴いたところ、①食料品では「自宅周辺」（55.8%）が５割半ばで最も高く、次いで「本厚木駅周辺」（16.6%）、「その他厚木市内」（16.3%）となっている。②外食では「本厚木駅周辺」（28.2%）が３割近くで最も高く、次いで「その他厚木市内」（23.2%）、「自宅周辺」（17.4%）、「近隣市」（11.0%）となっている。③日用衣料品・雑貨では「自宅周辺」（24.1%）が２割半ばで最も高く、次いで「本厚木駅周辺」（22.4%）、「その他厚木市内」（21.2%）、「近隣市」（17.4%）となっている。④高級衣料品・装飾品では「近隣市」（19.6%）が約２割で最も高く、次いで「東京23区内」（14.9%）、「横浜市内」（9.6%）、「本厚木駅周辺」（9.3%）となっている。⑤電気製品・家具・趣味用品では「その他厚木市内」（36.1%）が３割半ばを超えて最も高く、次いで「自宅周辺」（15.1%）、「近隣市」（12.7%）、「本厚木駅周辺」（11.8%）、「インターネット」（10.8%）となっている。

⑥病院・診療所、⑦郵便局・銀行、⑧幼稚園・保育所、⑨福祉・介護施設、⑩公園・スポーツ施設の５項目ではいずれも「自宅周辺」が最も高くなっている。⑪趣味・習い事では「自宅周辺」（14.0%）、「その他厚木市内」（13.7%）、「本厚木駅周辺」（12.4%）がいずれも１割台となっている。

【経年変化】①食料品、②外食、③日用衣料品・雑貨、④高級衣料品・装飾品

経年による変化を見ると、①食料品では平成29年度調査と比べて大きな差異は見られない。

②外食では「本厚木駅周辺」（28.2%）が平成29年度調査（25.2%）より3.0ポイント増加している。

③日用衣料品・雑貨では「近隣市」（17.4%）が平成29年度調査（13.5%）より3.9ポイント増加している。

④高級衣料品・装飾品では「横浜市内」（9.6%）が平成29年度調査（12.7%）より3.1ポイント減少している。

なお、平成27年度以前の調査は、選択肢が過去と異なっているため、参考記載とする。

表10－2－1　日常利用する施設の場所ー経年変化（上位5項目）

（%）

順位		令和元年度（n＝1,538）		平成29年度（n＝1,550）		平成27年度（n＝1,417）		平成25年度（n＝1,270）		平成23年度（n＝815）		平成21年度（n＝1,608）	
①食料品	1	自宅周辺	55.8	自宅周辺	56.3	その他厚木市内	55.4	その他厚木市内	52.0	その他厚木市内	56.8	その他厚木市内	52.3
	2	本厚木駅周辺	16.6	その他厚木市内	16.9	本厚木駅周辺	31.1	本厚木駅周辺	37.2	本厚木駅周辺	30.3	本厚木駅周辺	33.1
	3	その他厚木市内	16.3	本厚木駅周辺	16.1	愛甲石田駅周辺	4.0	愛甲石田駅周辺	2.6	愛甲石田駅周辺	3.1	愛甲石田駅周辺	3.2
	4	近隣市	5.5	近隣市	4.5	伊勢原駅周辺	1.6	海老名駅周辺	1.8	海老名駅周辺	1.0	海老名駅周辺	0.9
	5	愛甲石田駅周辺	1.3	愛甲石田駅周辺	1.2	相模原市内	1.3	伊勢原駅周辺	1.4	伊勢原駅周辺	0.7	伊勢原駅周辺	0.7
②外食	1	本厚木駅周辺	28.2	本厚木駅周辺	25.2	その他厚木市内	40.0						
	2	その他厚木市内	23.2	その他厚木市内	22.0	本厚木駅周辺	31.2						
	3	自宅周辺	17.4	自宅周辺	19.6	海老名駅周辺	3.9						
	4	近隣市	11.0	近隣市	12.8	東京23区内	2.6						
	5	東京23区内	3.6	東京23区内	2.5	横浜市内	2.4						
③日用衣料品・雑貨	1	自宅周辺	24.1	自宅周辺	26.9	その他厚木市内	36.6	本厚木駅周辺	38.8	本厚木駅周辺	38.2	本厚木駅周辺	40.2
	2	本厚木駅周辺	22.4	本厚木駅周辺	22.6	本厚木駅周辺	35.1	その他厚木市内	30.0	その他厚木市内	36.4	その他厚木市内	38.1
	3	その他厚木市内	21.2	その他厚木市内	22.1	海老名駅周辺	6.1	海老名駅周辺	8.0	海老名駅周辺	5.2	海老名駅周辺	3.6
	4	近隣市	17.4	近隣市	13.5	インターネット	2.4	町田市内	5.0	町田市内	3.3	町田市内	2.1
	5	インターネット	3.6	インターネット	3.2	相模原市内	2.2	インターネット	4.3	インターネット	2.1	インターネット	1.1
④高級衣料品・装飾品	1	近隣市	19.6	近隣市	19.7	東京23区内	18.1	東京23区内	19.8	本厚木駅周辺	20.0	本厚木駅周辺	23.6
	2	東京23区内	14.9	東京23区内	13.3	本厚木駅周辺/横浜市内	15.6	横浜市内	18.1	横浜市内	15.5	東京23区内	13.7
	3	横浜市内	9.6	横浜市内	12.7			本厚木駅周辺	16.1	東京23区内	13.5	横浜市内	13.4
	4	本厚木駅周辺	9.3	本厚木駅周辺	10.2	海老名駅周辺	8.0	町田市内	12.3	町田市内	10.2	その他厚木市内	11.0
	5	インターネット	5.2	その他厚木市内	6.1	その他厚木市内	7.2	海老名駅周辺	7.4	その他厚木市内	8.6	町田市内	9.6

（注１）「③日用衣料品・雑貨」は、平成27年度調査以前では「日用衣料品」としていた。

（注２）「インターネット」は、平成25年度調査以前では「インターネットショッピング」としていた。

（注３）平成29年度調査以降では、「近隣市」の選択肢を追加している。

（注４）平成29年度調査以前では、「ふだん、どこにある店舗・施設を利用していますか。」と質問していた。

（注５）平成27年度調査以降では、「②外食」の選択肢を追加している。

（注６）平成27年度調査以前では、「伊勢原駅周辺」、「海老名駅周辺」、「平塚駅周辺」の選択肢を追加していた。

（注７）平成27年度調査では、「相模原市内」の選択肢を追加していた。

（注８）平成25年度調査以前では、「町田市内」の選択肢を追加していた。

【経年変化】⑤電気製品・家具・趣味用品、⑥病院・診療所、⑦郵便局・銀行、⑧幼稚園・保育所、⑨福祉・介護施設、⑩公園・スポーツ施設、⑪趣味・習い事

経年による変化を見ると、⑥病院・診療所では「近隣市」（6.5%）が平成29年度調査（9.7%）より3.2ポイント減少している。

それ以外の６項目では、平成29年度調査と比べて大きな差異は見られない。

表10－２－２　日常利用する施設の場所ー経年変化（上位５項目）

（%）

順位		令和元年度（n＝1,538）		平成29年度（n＝1,550）	
⑤電気製品・家具・趣味用品	1	その他厚木市内	36.1	その他厚木市内	33.4
	2	自宅周辺	15.1	自宅周辺	17.5
	3	近隣市	12.7	近隣市	14.5
	4	本厚木駅周辺	11.8	インターネット	11.1
	5	インターネット	10.8	本厚木駅周辺	10.4
⑥病院・診療所	1	自宅周辺	38.3	自宅周辺	36.8
	2	その他厚木市内	28.3	その他厚木市内	26.3
	3	本厚木駅周辺	17.9	本厚木駅周辺	17.6
	4	近隣市	6.5	近隣市	9.7
	5	愛甲石田駅周辺	2.1	愛甲石田駅周辺	2.3
⑦郵便局・銀行	1	自宅周辺	42.7	自宅周辺	43.2
	2	本厚木駅周辺	29.5	本厚木駅周辺	30.5
	3	その他厚木市内	16.3	その他厚木市内	15.1
	4	愛甲石田駅周辺	2.7	愛甲石田駅周辺	2.7
	5	近隣市	1.9	近隣市	2.3
⑧幼稚園・保育所	1	自宅周辺	17.5	自宅周辺	15.6
	2	その他厚木市内	5.9	その他厚木市内	5.7
	3	本厚木駅周辺	2.6	本厚木駅周辺	3.3
	4	近隣市	0.9	近隣市	1.1
	5	愛甲石田駅周辺	0.3	愛甲石田駅周辺	0.3

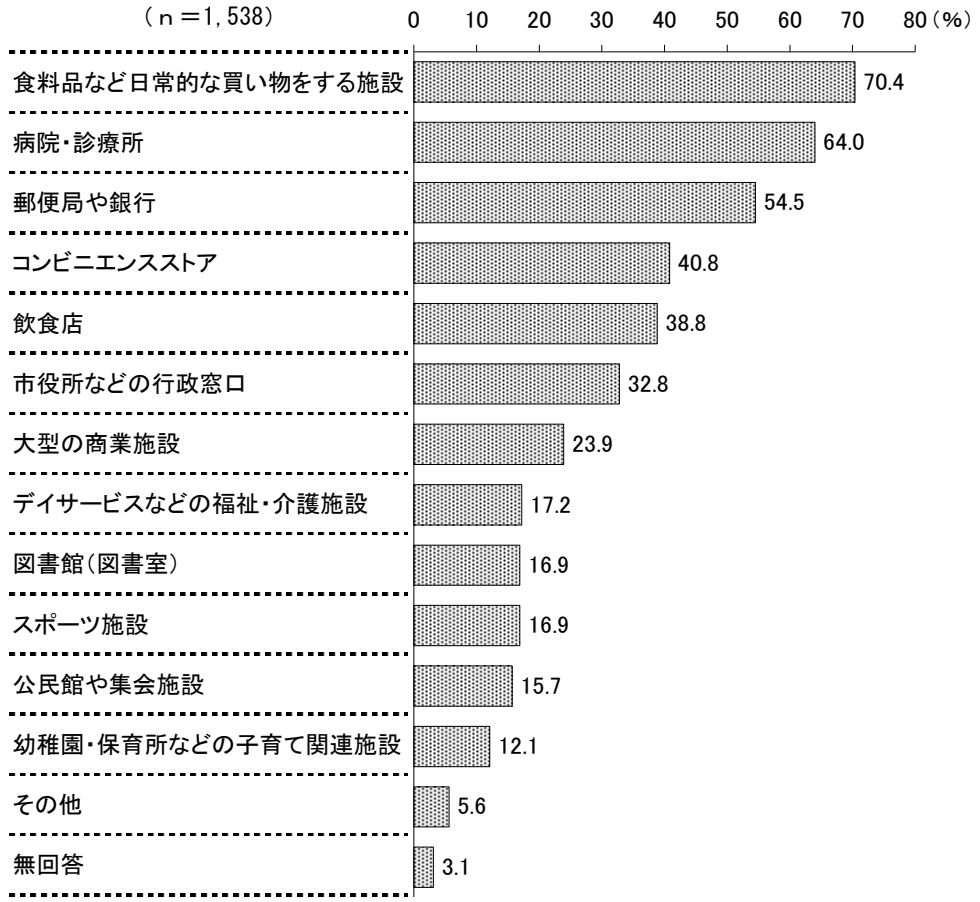
順位		令和元年度（n＝1,538）		平成29年度（n＝1,550）	
⑨福祉・介護施設	1	自宅周辺	12.4	自宅周辺	11.6
	2	その他厚木市内	9.3	その他厚木市内	10.2
	3	本厚木駅周辺	6.2	本厚木駅周辺	5.9
	4	近隣市	1.1	近隣市	1.0
	5	愛甲石田駅周辺	0.3	愛甲石田駅周辺	0.3
⑩公園・スポーツ施設	1	自宅周辺	24.1	自宅周辺	25.8
	2	その他厚木市内	20.1	その他厚木市内	20.5
	3	本厚木駅周辺	8.8	本厚木駅周辺	8.6
	4	近隣市	5.0	近隣市	3.9
	5	東京23区内	0.4	愛甲石田駅周辺/横浜市	0.4
⑪趣味・習い事	1	自宅周辺	14.0	本厚木駅周辺	13.9
	2	その他厚木市内	13.7	自宅周辺	13.2
	3	本厚木駅周辺	12.4	その他厚木市内	13.1
	4	近隣市	6.2	近隣市	5.2
	5	東京23区内	2.5	東京23区内	2.0

（注）平成29年度調査から、⑤電気製品・家具・趣味用品、⑥病院・診療所、⑦郵便局・銀行、⑧幼稚園・保育所、⑨福祉・介護施設、⑩公園・スポーツ施設、⑪趣味・習い事の項目を追加している。

（3）自宅周辺に必要な施設（B：問16）

問. 徒歩や自転車で移動できる自宅周辺に、どのような施設が必要であると思いますか。
（5つまで選んでください）

図10－3－1　自宅周辺に必要な施設



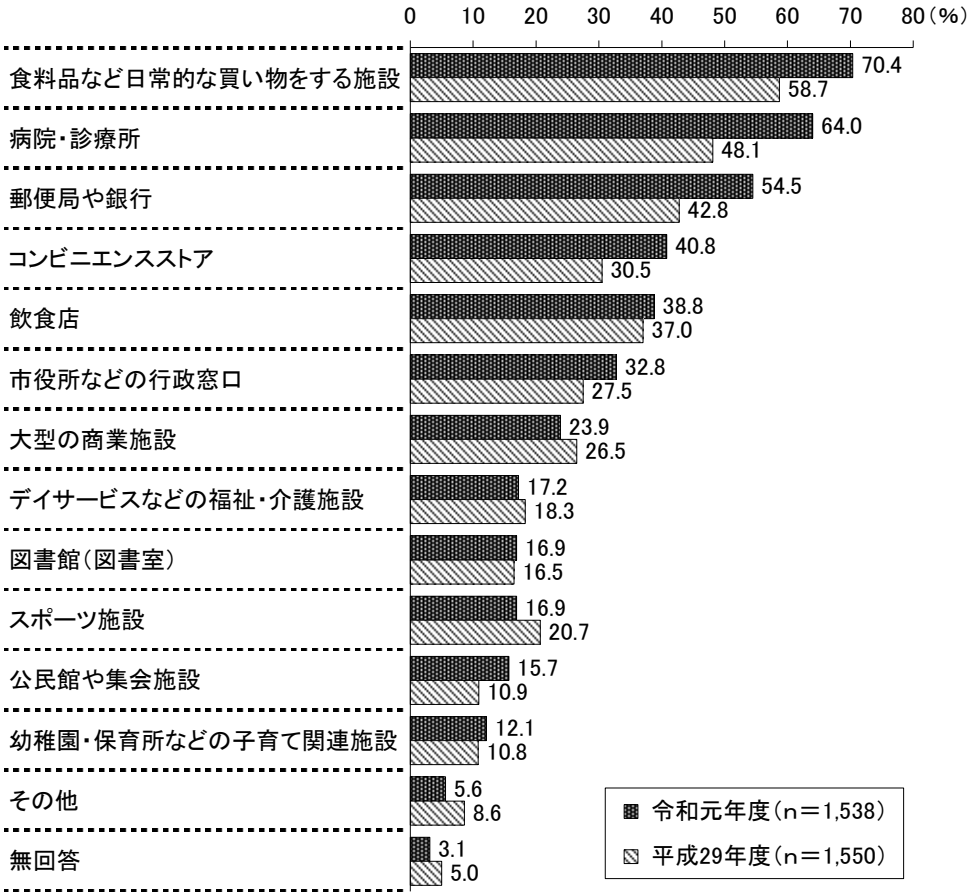
【全体】

自宅周辺に必要な施設について聴いたところ、「食料品など日常的な買い物をする施設」（70.4%）が約7割で最も高く、次いで「病院・診療所」（64.0%）、「郵便局や銀行」（54.5%）、「コンビニエンスストア」（40.8%）、「飲食店」（38.8%）となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「病院・診療所」（64.0%）は平成29年度調査（48.1%）より15.9ポイント、「食料品など日常的な買い物をする施設」（70.4%）は平成29年度調査（58.7%）より11.7ポイント、「郵便局や銀行」（54.5%）は平成29年度調査（42.8%）より11.7ポイント、「コンビニエンスストア」（40.8%）は平成29年度調査（30.5%）より10.3ポイント増加している。

図10－3－2　自宅周辺に必要な施設ー経年変化



【属性別】

性別で見ると、男性では「飲食店」（42.2%）が女性（36.3%）より5.9ポイント、「コンビニエンスストア」（43.4%）が女性（38.8%）より4.6ポイント、「スポーツ施設」（19.5%）が女性（15.1%）より4.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「コンビニエンスストア」は20歳未満（61.9%）が6割を超えて高くなっている。「飲食店」は20歳未満（57.1%）が5割半ばを超えて高くなっている。「市役所などの行政窓口」は80歳以上（43.0%）が4割半ば近くと高くなっている。「大型の商業施設」は20歳未満（33.3%）が3割半ば近くと高くなっている。「デイサービスなどの福祉・介護施設」は80歳以上（32.0%）が3割を超えて高くなっている。「図書館（図書室）」は20歳未満（33.3%）が3割半ば近くと高くなっている。「幼稚園・保育所などの子育て関連施設」は30～39歳（31.8%）が3割を超えて高くなっている。

表10－3－1　自宅周辺に必要な施設ー性別、年齢別

（%）

		n	食料品など日常的な買い物をする施設	病院・診療所	郵便局や銀行	コンビニエンスストア	飲食店	市役所などの行政窓口	大型の商業施設	デイサービスなどの福祉・介護施設	図書館（図書室）	スポーツ施設	公民館や集会施設	幼稚園・保育所などの子育て関連施設	その他	無回答
全体		1,538	70.4	64.0	54.5	40.8	38.8	32.8	23.9	17.2	16.9	16.9	15.7	12.1	5.6	3.1
性別	男性	682	68.3	62.5	52.5	43.4	42.2	31.7	24.6	18.3	16.6	19.5	16.3	10.6	6.5	3.7
	女性	837	72.2	65.5	56.3	38.8	36.3	33.8	23.3	16.2	17.2	15.1	15.7	13.3	5.0	2.4
年齢別	20歳未満	21	61.9	38.1	52.4	61.9	57.1	23.8	33.3	－	33.3	28.6	9.5	4.8	4.8	－
	20～29歳	92	67.4	53.3	53.3	56.5	38.0	26.1	30.4	4.3	13.0	21.7	7.6	22.8	7.6	2.2
	30～39歳	179	74.3	63.7	49.7	44.1	41.3	27.4	26.3	7.8	20.1	15.1	7.8	31.8	7.3	1.7
	40～49歳	264	71.6	65.2	51.5	48.9	41.3	29.9	25.4	8.0	16.3	18.6	13.3	9.1	7.2	2.3
	50～59歳	218	74.3	67.9	57.8	49.5	42.7	27.1	19.7	18.3	15.1	16.5	13.3	7.3	5.5	2.3
	60～69歳	321	70.4	65.7	55.1	37.1	36.1	35.8	27.1	21.2	17.1	19.3	19.6	10.3	7.2	2.2
	70～79歳	309	67.6	63.8	57.6	30.1	36.2	37.5	22.3	23.9	18.1	15.5	21.7	8.7	2.9	3.6
	80歳以上	128	64.8	64.1	53.9	25.8	33.6	43.0	13.3	32.0	13.3	8.6	19.5	5.5	1.6	10.2

〔居住地区別の結果〕

表10－3－2　自宅周辺に必要な施設ー居住地区別

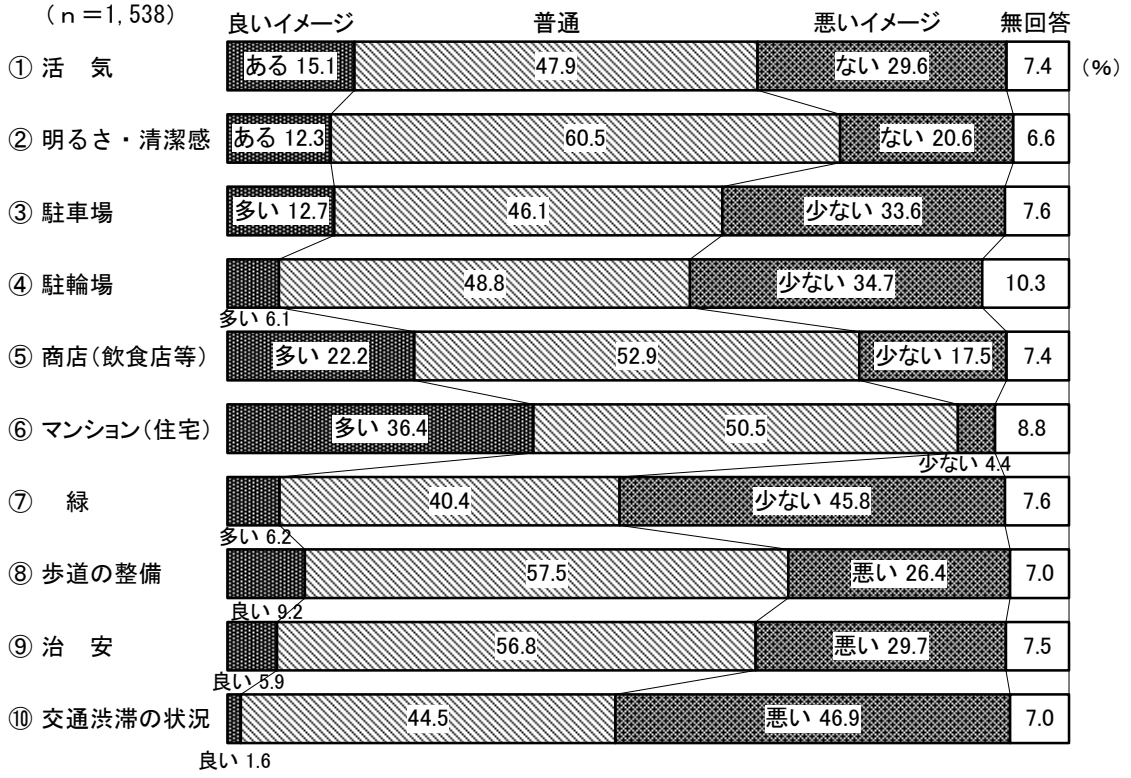
（%）

		n	食料品など日常的な買い物をする施設	病院・診療所	郵便局や銀行	コンビニエンスストア	飲食店	市役所などの行政窓口	大型の商業施設	デイサービスなどの福祉・介護施設	図書館（図書室）	スポーツ施設	公民館や集会施設	幼稚園・保育所などの子育て関連施設	その他	無回答
全　　体		1,538	70.4	64.0	54.5	40.8	38.8	32.8	23.9	17.2	16.9	16.9	15.7	12.1	5.6	3.1
居住地区別	厚木北	165	73.9	67.3	55.2	35.8	36.4	37.6	27.3	16.4	19.4	17.0	12.1	10.9	4.8	3.0
	厚木南	87	69.0	60.9	50.6	39.1	32.2	37.9	26.4	18.4	12.6	12.6	14.9	5.7	9.2	3.4
	依知北	112	66.1	75.0	55.4	34.8	34.8	36.6	31.3	19.6	10.7	18.8	14.3	15.2	7.1	1.8
	依知南	96	77.1	61.5	55.2	41.7	46.9	28.1	30.2	16.7	20.8	15.6	14.6	12.5	4.2	4.2
	睦合北	66	66.7	63.6	62.1	31.8	36.4	47.0	21.2	18.2	13.6	24.2	12.1	16.7	6.1	3.0
	睦合南	127	69.3	59.1	50.4	46.5	37.8	28.3	22.8	21.3	18.1	23.6	15.7	15.0	3.9	3.1
	睦合西	70	67.1	64.3	62.9	32.9	37.1	37.1	25.7	18.6	20.0	14.3	14.3	12.9	8.6	1.4
	荻野	168	66.1	63.1	53.6	40.5	39.3	31.5	23.8	17.9	19.0	13.1	15.5	9.5	9.5	3.6
	小鮎	105	77.1	69.5	64.8	44.8	41.0	29.5	27.6	11.4	12.4	15.2	15.2	7.6	3.8	1.9
	南毛利	267	68.9	64.8	55.4	44.9	40.4	27.3	17.6	17.2	18.4	18.0	18.7	11.2	3.4	3.4
	南毛利南	65	72.3	58.5	46.2	41.5	32.3	27.7	20.0	10.8	24.6	10.8	13.8	13.8	4.6	7.7
	玉川	26	73.1	69.2	50.0	42.3	42.3	30.8	30.8	19.2	7.7	15.4	11.5	11.5	－	11.5
	相川	86	75.6	66.3	51.2	40.7	38.4	41.9	17.4	12.8	10.5	18.6	18.6	14.0	7.0	－
	緑ケ丘	34	70.6	55.9	52.9	41.2	44.1	35.3	38.2	11.8	14.7	20.6	23.5	23.5	8.8	2.9
	森の里	58	62.1	50.0	41.4	50.0	46.6	25.9	13.8	24.1	19.0	13.8	22.4	15.5	3.4	－

（４）本厚木駅周辺のイメージ（Ｂ：問17）

問．現在の本厚木駅周辺（中心市街地）のイメージについて、どのように感じますか。
（①～⑩について、それぞれ１つだけ選んでください）

図10－４－１　本厚木駅周辺のイメージ



【全体】

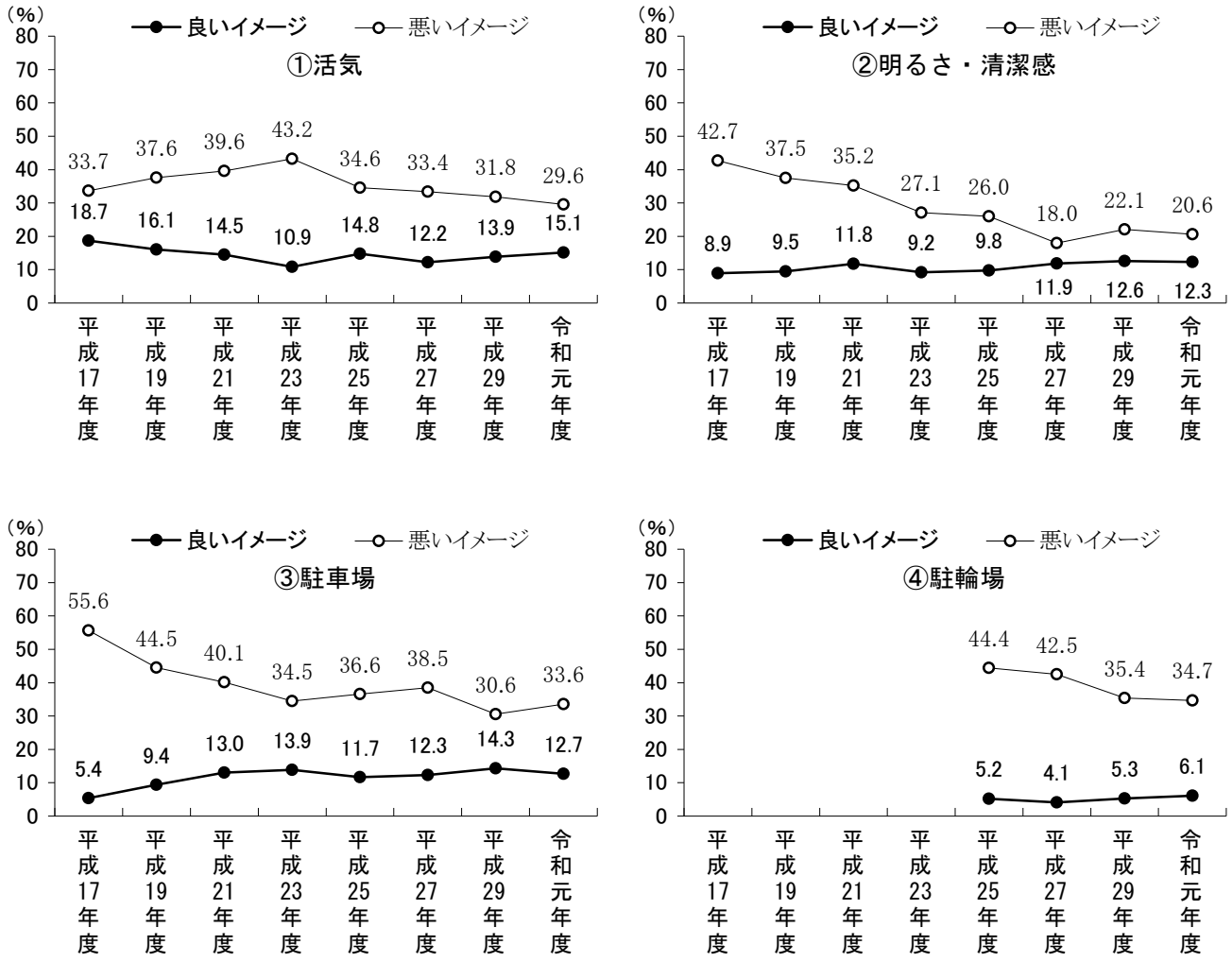
本厚木駅周辺のイメージについて10項目に分けて聴いたところ、良いイメージが最も高いのは「⑥マンション（住宅）」（36.4%）で３割半ばを超えており、次いで「⑤商店（飲食店等）」（22.2%）となっている。一方、悪いイメージが最も高いのは「⑩交通渋滞の状況」（46.9%）で４割半ばを超えており、次いで「⑦緑」（45.8%）、「④駐輪場」（34.7%）、「③駐車場」（33.6%）、「⑨治安」（29.7%）、「①活気」（29.6%）となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、良いイメージは、「⑥マンション（住宅）」（36.4%）が平成29年度調査（33.9%）より2.5ポイント増加している。

悪いイメージは、「③駐車場」（33.6%）が平成29年度調査（30.6%）より3.0ポイント、「⑩交通渋滞の状況」（46.9%）が平成29年度調査（44.8%）より2.1ポイント増加している。一方、「①活気」（29.6%）が平成29年度調査（31.8%）より2.2ポイント減少している。

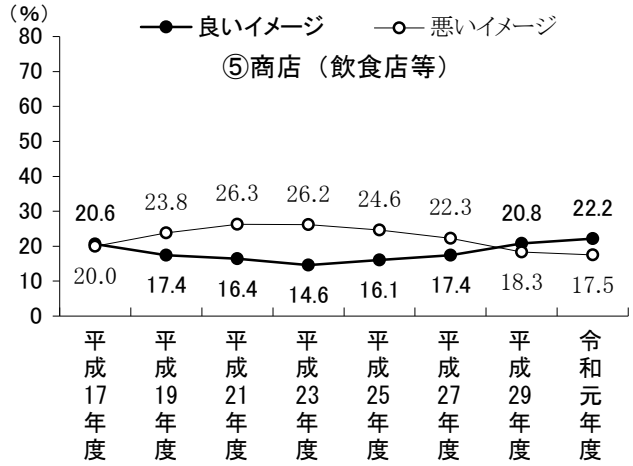
図10－4－2　本厚木駅周辺のイメージ－経年変化

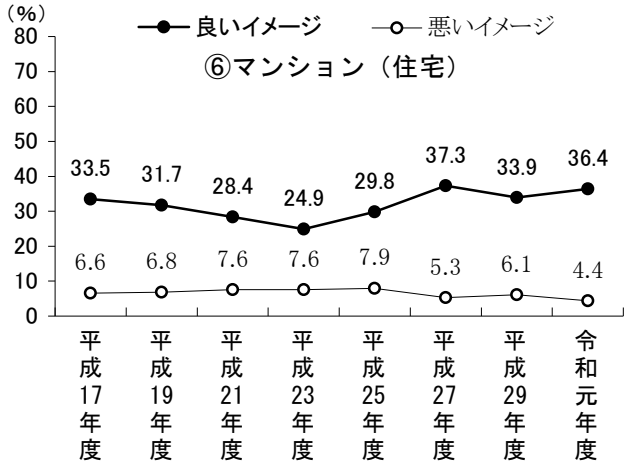


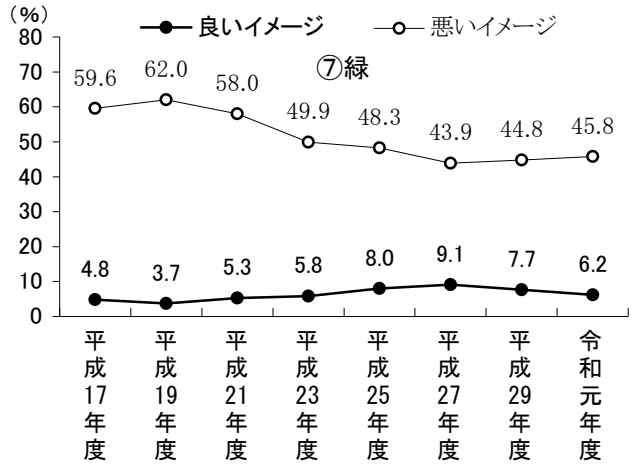
（注）平成25年度調査以降では、「④駐輪場」の項目を追加している。

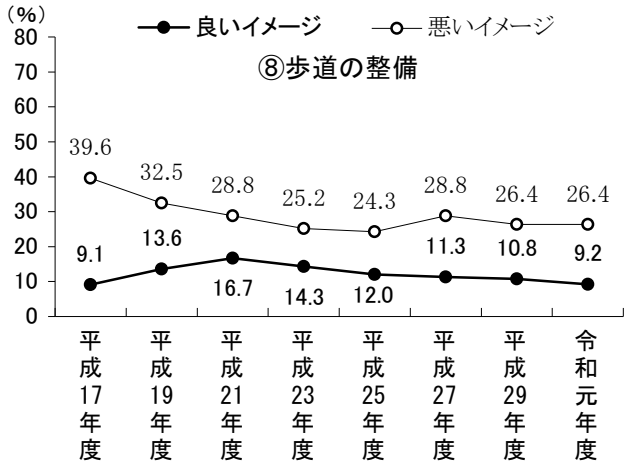
令和元年度（n＝1,538）
平成29年度（n＝1,550）
平成27年度（n＝1,471）
平成25年度（n＝1,270）
平成23年度（n＝ 814）
平成21年度（n＝1,610）
平成19年度（n＝1,506）
平成17年度（n＝1,008）

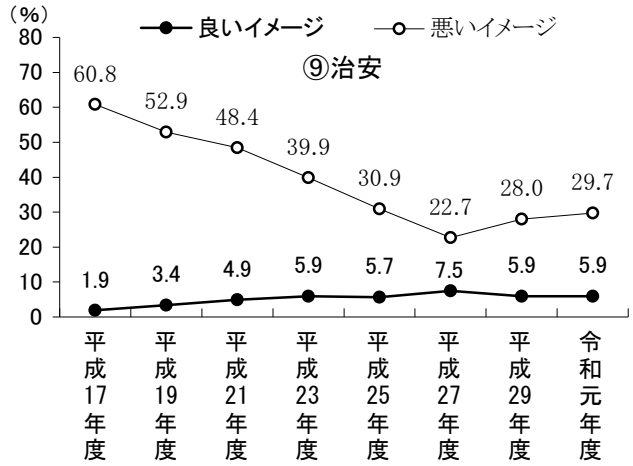
図10－４－２　本厚木駅周辺のイメージ－経年変化

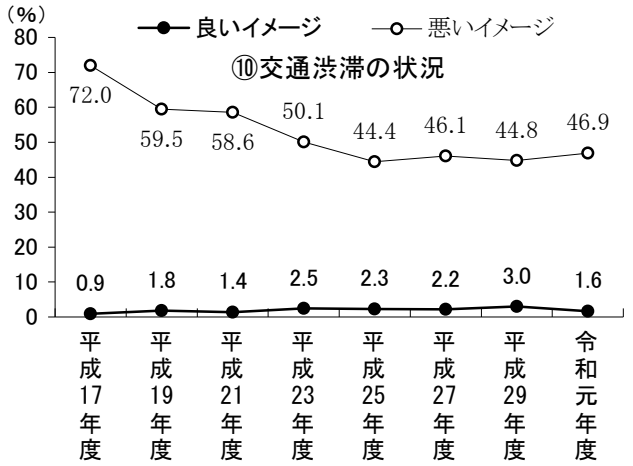








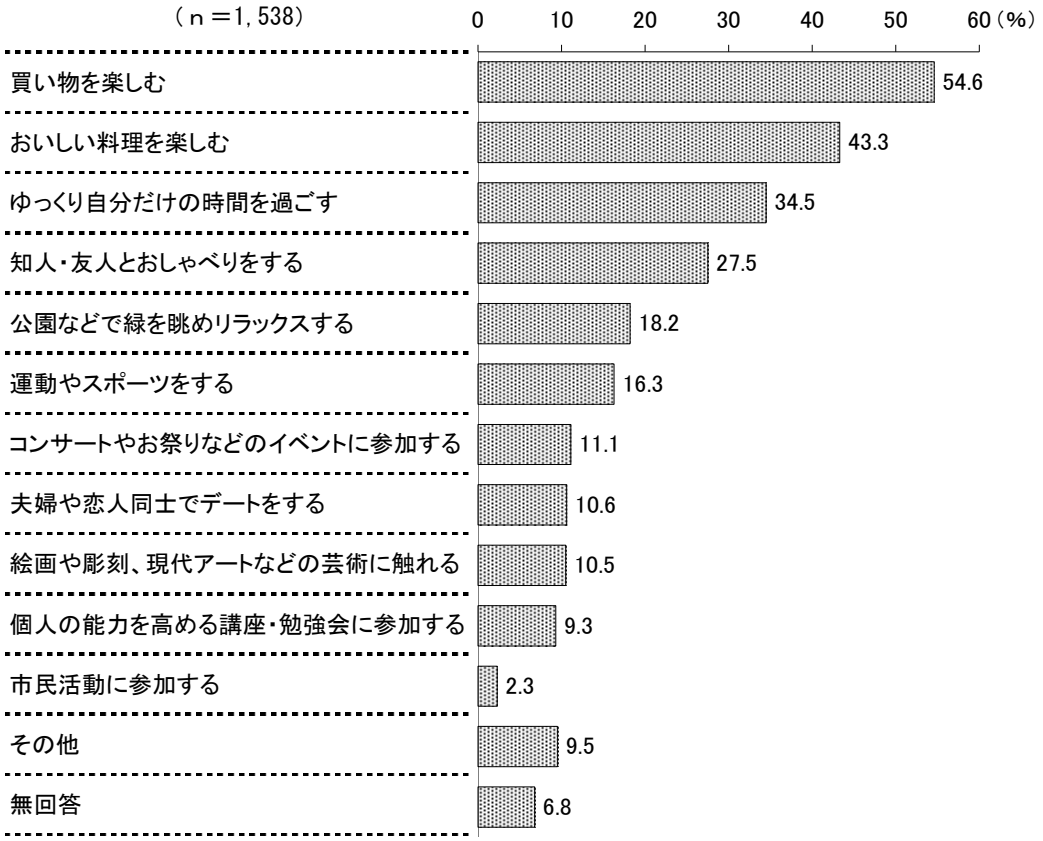




（5）仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと（B：問18）

問．本厚木駅周辺で、仕事・学校帰りや休みの日にどのようなことをしたいですか。
（3つまで選んでください）

図10－5－1　仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと

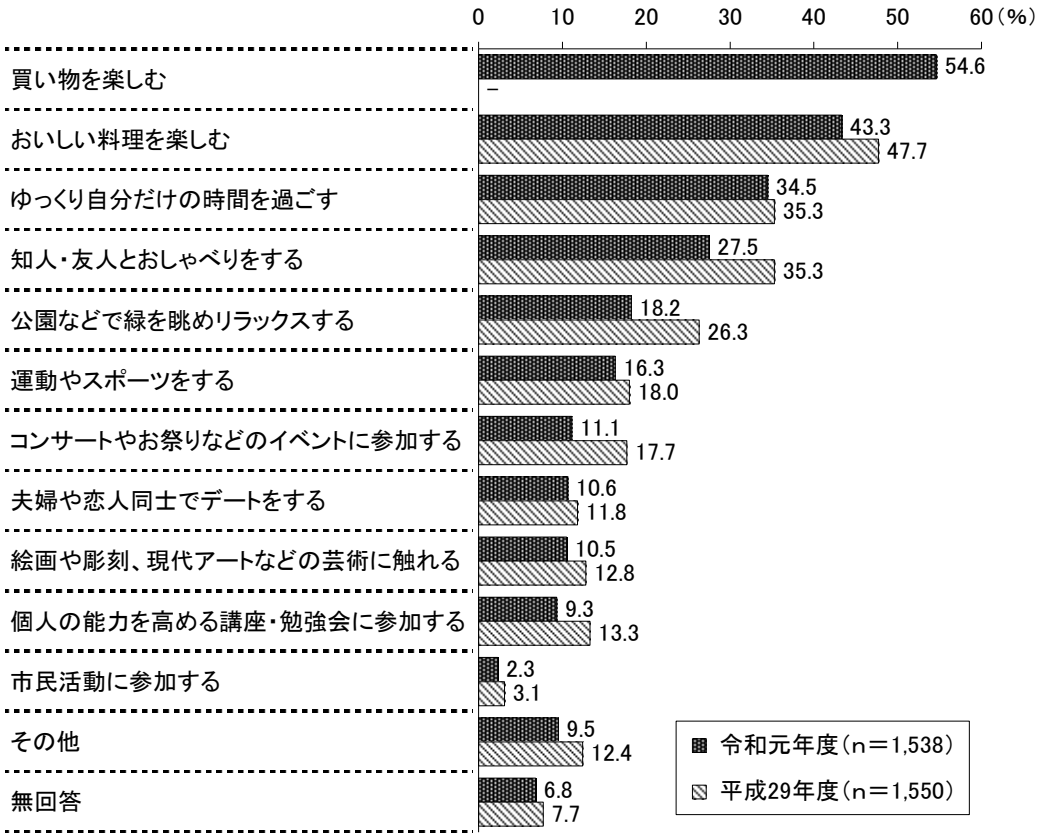


【全体】

仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいことについて聴いたところ、「買い物を楽しむ」（54.6%）が5割半ばで最も高く、次いで「おいしい料理を楽しむ」（43.3%）、「ゆっくり自分だけの時間を過ごす」（34.5%）、「知人・友人とおしゃべりをする」（27.5%）、「公園などで緑を眺めリラックスする」（18.2%）となっている。

【経年変化】
今回の調査で追加した「買い物を楽しむ」の選択肢を除く上位６項目は、平成29年度調査と同じ順位となっている。

図10－５－２　仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと－経年変化



（注１）今回調査では、「買い物を楽しむ」の選択肢を追加している。
（注２）「ゆっくり自分だけの時間を過ごす」は、平成29年度調査では「一人でゆっくり自分だけの時間を過ごす」としていた。
（注３）「市民活動に参加する」は、平成29年度調査では「ボランティア活動をする」としていた。

【属性別】

性別で見ると、女性では「知人・友人とおしゃべりをする」（37.5%）が男性（15.0%）より22.5ポイント、「買い物を楽しむ」（62.5%）が男性（45.3%）より17.2ポイント高くなっている。一方、男性では「ゆっくり自分だけの時間を過ごす」（40.6%）が女性（29.7%）より10.9ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「買い物を楽しむ」は20歳未満（71.4%）が7割を超えて高くなっている。「おいしい料理を楽しむ」は30～39歳（49.2%）、40～49歳（50.8%）、50～59歳（50.5%）が約5割と高くなっている。「ゆっくり自分だけの時間を過ごす」は20～29歳（47.8%）が5割近くと高くなっている。「知人・友人とおしゃべりをする」は20歳未満（76.2%）が7割半ばを超えて高くなっている。「運動やスポーツをする」は20～29歳（25.0%）が2割半ばと高くなっている。

表10－5－1　仕事・学校帰りや休みの日に本厚木駅周辺でしたいこと－性別、年齢別

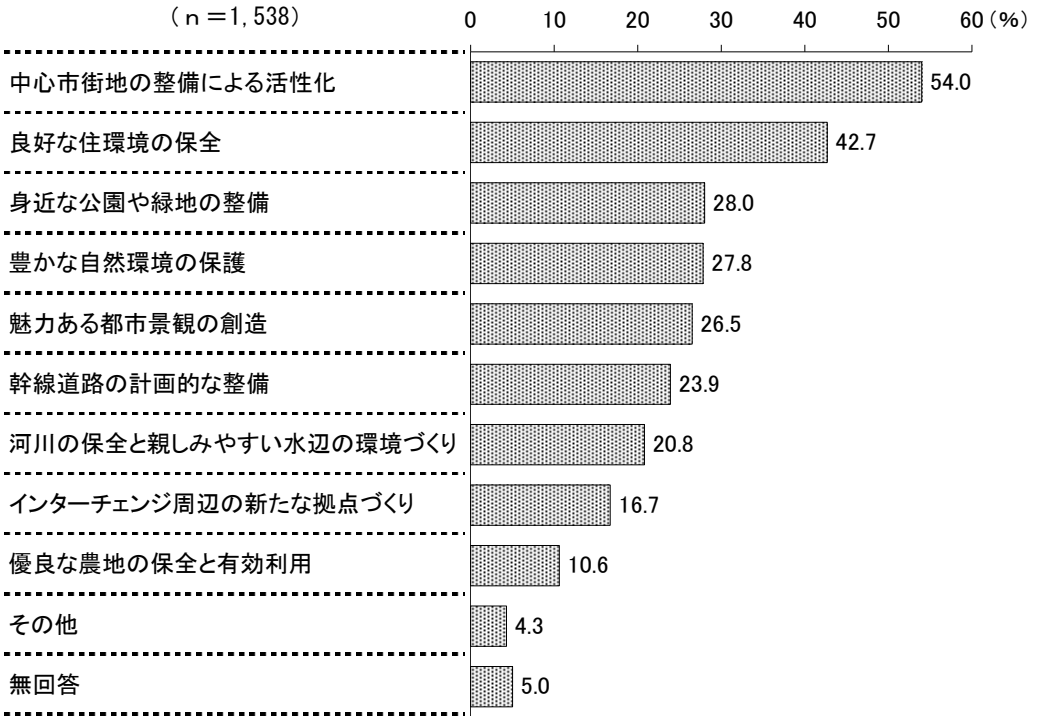
（%）

		n	買い物を楽しむ	おいしい料理を楽しむ	ゆっくり自分だけの時間を過ごす	知人・友人とおしゃべりをする	公園などで緑を眺めリラックスする	運動やスポーツをする	コンサートやお祭りなどのイベントに参加する	夫婦や恋人同士でデートをする	絵画や彫刻、現代アートなどの芸術に触れる	個人の能力を高める講座・勉強会に参加する	市民活動に参加する	その他	無回答
全体		1,538	54.6	43.3	34.5	27.5	18.2	16.3	11.1	10.6	10.5	9.3	2.3	9.5	6.8
性別	男性	682	45.3	44.3	40.6	15.0	21.0	18.6	11.3	11.6	10.1	8.7	2.5	13.2	8.2
	女性	837	62.5	42.8	29.7	37.5	16.1	14.6	10.8	9.7	10.8	9.9	2.3	6.6	5.6
年齢別	20歳未満	21	71.4	28.6	33.3	76.2	－	19.0	9.5	14.3	4.8	4.8	－	4.8	9.5
	20～29歳	92	56.5	45.7	47.8	40.2	8.7	25.0	8.7	20.7	4.3	6.5	－	7.6	2.2
	30～39歳	179	58.7	49.2	33.0	30.2	17.3	17.9	15.6	20.1	5.6	7.3	－	7.3	1.1
	40～49歳	264	60.6	50.8	34.8	24.6	15.2	18.9	10.2	17.0	8.3	4.5	1.9	8.7	1.5
	50～59歳	218	59.2	50.5	36.2	22.5	15.6	13.3	11.0	14.7	8.7	12.4	1.8	9.6	5.0
	60～69歳	321	54.2	43.9	34.9	25.5	22.1	14.6	12.8	5.6	14.3	11.2	3.1	11.2	5.3
	70～79歳	309	49.2	33.0	31.7	27.8	23.3	17.2	9.7	2.3	14.6	11.7	4.2	9.1	12.9
	80歳以上	128	40.6	32.0	30.5	25.0	18.8	7.8	6.3	1.6	10.9	8.6	3.1	13.3	20.3

（6）将来的なまちづくりで優先的に必要な取組（B：問19）

問. 厚木市の将来的なまちづくりについて、優先的にどのような取組が必要であると思いますか。（3つまで選んでください）

図10－6－1　将来的なまちづくりで優先的に必要な取組



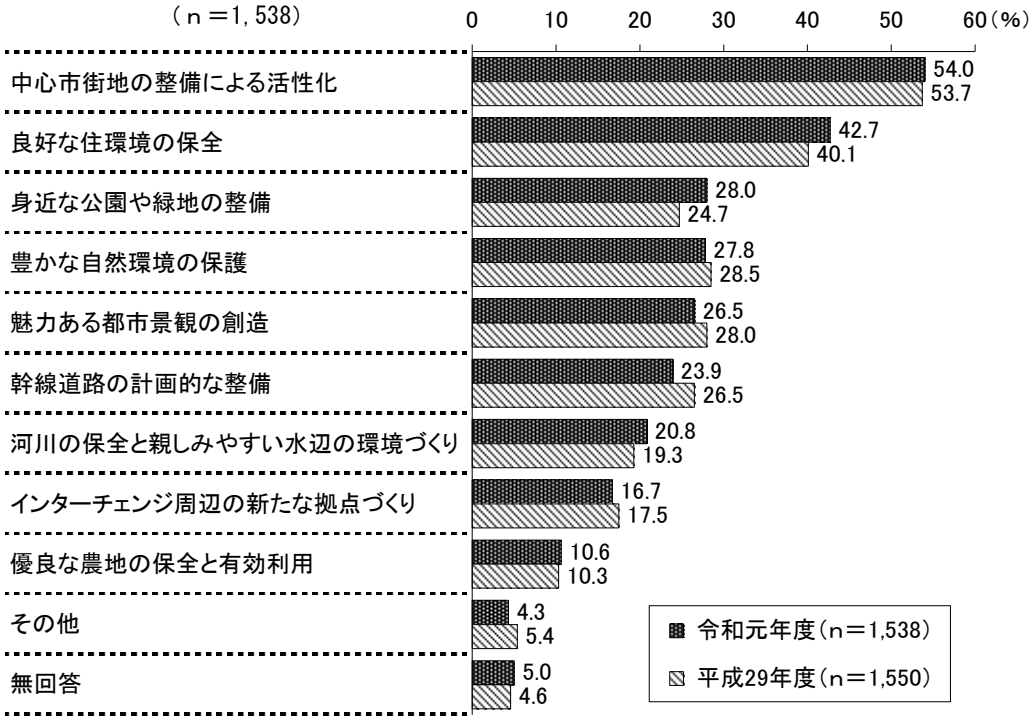
【全体】

将来的なまちづくりで優先的に必要な取組について聴いたところ、「中心市街地の整備による活性化」（54.0%）が5割半ばで最も高く、次いで「良好な住環境の保全」（42.7%）、「身近な公園や緑地の整備」（28.0%）、「豊かな自然環境の保護」（27.8%）、「魅力ある都市景観の創造」（26.5%）となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「身近な公園や緑地の整備」（28.0%）は平成29年度調査（24.7%）より3.3ポイント増加している。

図10－6－2　将来的なまちづくりで優先的に必要な取組－経年変化



【属性別】

性別で見ると、男性では「幹線道路の計画的な整備」（29.2%）が女性（19.8%）より9.4ポイント高くなっている。一方、女性では「良好な住環境の保全」（45.6%）が男性（39.3%）より6.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「中心市街地の整備による活性化」は20歳未満（66.7%）が６割半ばを超えて高くなっている。「良好な住環境の保全」は20～29歳（52.2%）と30～39歳（54.7%）が５割台と高くなっている。「豊かな自然環境の保護」は70～79歳（35.3%）が３割半ばと高くなっている。「魅力ある都市景観の創造」は30～39歳（34.6%）が３割半ばと高くなっている。「幹線道路の計画的な整備」は20歳未満（38.1%）が４割近くと高くなっている。

表10－６－１　将来的なまちづくりで優先的に必要な取組ー性別、年齢別

（%）

		n	中心市街地の整備による活性化	良好な住環境の保全	身近な公園や緑地の整備	豊かな自然環境の保護	魅力ある都市景観の創造	幹線道路の計画的な整備	河川の保全と親しみやすい水辺の環境づくり	インターチェンジ周辺の新たな拠点づくり	優良な農地の保全と有効利用	その他	無回答
全体		1,538	54.0	42.7	28.0	27.8	26.5	23.9	20.8	16.7	10.6	4.3	5.0
性別	男性	682	54.1	39.3	28.6	29.3	24.8	29.2	23.5	19.1	10.4	3.8	4.3
	女性	837	54.5	45.6	27.8	26.8	27.4	19.8	18.8	15.1	10.8	4.7	5.5
年齢別	20歳未満	21	66.7	19.0	23.8	19.0	33.3	38.1	9.5	19.0	－	4.8	9.5
	20～29歳	92	63.0	52.2	21.7	21.7	30.4	25.0	19.6	18.5	9.8	5.4	3.3
	30～39歳	179	50.8	54.7	30.7	22.3	34.6	24.6	16.2	21.8	5.6	6.7	0.6
	40～49歳	264	54.5	46.6	22.3	27.3	22.3	23.9	17.4	23.9	9.1	6.4	2.7
	50～59歳	218	59.6	41.3	25.7	22.5	27.5	28.9	19.7	22.5	11.5	2.8	1.8
	60～69歳	321	51.7	44.5	32.7	29.9	25.2	23.4	23.7	12.5	13.7	5.3	3.4
	70～79歳	309	52.1	33.3	31.1	35.3	26.2	20.4	23.3	11.0	12.3	1.6	9.4
	80歳以上	128	50.0	36.7	26.6	28.9	19.5	21.9	25.8	8.6	10.2	2.3	14.8